no.422
1992年 3/15
アミューズメント通信
MARCH 15, 1992

ゲームマシン

GAME MACHINE
Game Machine Magazine is published twice monthly on the 1st and 15th of the month by Amusement Press, Inc., Wakasugi Bldg., 18-2, Doyamacho, Kita-ku, Osaka, 530 Japan. Subscription rate: Overseas (air mail) - US$ 180.00 / year.

毎月２回(1日・15日)発行 昭和56年10月17日第３種郵便物認可 発行所 株式会社 アミューズメント通信社 〒530大阪市北区堂山町18－2(若杉ビル) ☎06(314)0309 FAX06(314)3821 定価400円 年間購読料9,880円(送料共、消費税込)

広い会場に新作多数

適正な遊技設備の紹介としてのＡＯＵエキスポ92

ＡＯＵ（事務局東京、梅原靖三会長）主催「ＡＯＵ92アミューズメント・エキスポ」が二月二十五―二十六日、千葉・幕張メッセで五十三社の出展により開催された。幕張メッセでの開催は

ＡＯＵ92エキスポ会場（幕張メッセ第１、第２展示ホール）のようす

これで三回目となる。会場は過去二回とも第一展示ホールのみだったが、今回は第二展示ホールを合わせて使用し二倍の広さになったため、これまでの混雑ぶりはかなり緩和された。しかし各出展社とも、出展小間に占める出品機の面積の割合が従来と変わりがないことから、とくにＴＶゲーム機メーカーの小間内などは身動きがとれないほどごった返した。

入場者数は事務局によると初日が一万四千九百人（昨年一万一千五百人）、二日目が一万一千七百人（同九千五百人）、延べ二万六千六百人（同二万一千人）と昨年を上回った。なお初日はほとんどが業界関係者だったが、二日目は「当日登録票」（千円）による一般入場がかなり見られた。同登録票での入場者数は現在集計中とのことだが、二日間でおよそ四千数百人（前回約二千六百人）と推定されている。

展示内容については、従来に増して新製品が多数出品された。とくにＴＶゲーム機分野では出展メーカーすべてが新作を披露し、ゲーム内容では格闘、アクションものが増加傾向を示した。その他アーケードゲームではほとんどが景品付きのものだが、一方で景品が払い出されないスポーツタイプの機械も開発が進められていることを示した。

メダルゲーム機は今回も多数出品されたが、クレジットＢＥＴ式のＴＶポーカーや「エイトライン」タイプのＴＶスロットなどが一段と増えた。これはＡＯＵの定款で定める「適正な遊技設備の紹介」という趣旨に沿ったものかどうか、疑問を投げかける声も聞かれた。

乗物機については遊び付きが主流となっており、デザインはキャラクターをあしらったものが増えている（**各社出展内容は次号で詳報**）。

初日の開会式は会場前で行なわれ、ＡＯＵの森武美常務の司会により、梅原会長、来ひんとして警察庁保安部保安課の鈴木三男課長補佐、ＪＡＭＭＡの中村雅哉会長からそれぞれ挨拶があり、同ショー委員会の駒井徳造委員長が開会を宣言した後、以上四氏によるテープカットが行なわれた。

挨拶の中で梅原会長は「メーカーは立派なＡＭ機を作り、オペレーターはその入れ物（ロケ）を立派にしていかなければならない。そのためＡＯＵでは自主規制の実行、優良店の表彰などを行なっているが、全国民に立派だと満足してもらうにはまだまだ先が遠いので、今後も見守ってほしい」と語った。

警察庁の鈴木課長補佐は「この業界は青少年に健全な夢を与えるという社会的意義を持つが、同時に社会的責任も非常に重い。最近は施設に改善が見られ、その結果女性や家族客が増え対象層が広がっている。しかし一方で不適正な営業や遊技機賭博が相変わらず続発し、一部の不心得な業者に健全営業が阻害されているという実態がある。従ってより一層の善良な風俗の維持、青少年健全育成に配慮しながら健全なゲーム機提供への努力を願いたい」と述べた。

またＪＡＭＭＡの中村会長は「厳しい経済情勢の中で当業界が比較的好調なのは、社会の要求に応えてきた成果だ。しかし将来に向けての重要な課題は知的所有権の問題への適切な対応であり、これこそが当業界に活力を生み出す大きな力となる。無断コピーが許されるような産業に発展はない。かつて暴力団の介入による知的所有権やロケの問題に業界一丸となって対応したからこそ、今日の繁栄があると自負している。またコピー問題は国内だけで対応しきれないので、私は米国および欧州の各業者団体とも話合ってきた。世界的レベルできちんとした対応をしていくことが、二十一世紀への発展につながる」と語った。

写真はいずれも会場入口の前で行なわれた開会式のようす。左下の写真は来ひんを交えてのテープカットにて（左から）ＡＯＵショー委員会の駒井徳造委員長、警察庁保安部保安課の鈴木三男課長補佐、ＡＯＵの梅原靖三会長、ＪＡＭＭＡの中村雅哉会長

ソウル警察がコピー基板取締り

オペレーター含め18名

コンピュータープログラム保護法違反で

韓国ソウル警視庁は一月のコピーヤー検挙に引続き、二月七日と二十二日に、日本のＴＶゲーム機の無断コピー基板を販売、営業使用していた業者計十八名を著作権法違反で逮捕した。これらは朝鮮日報、東亜日報などで報じられた。

二月七日に逮捕されたのはソウルにある振興電子の経営者一名と、ソウル市内のオペレーター十三名。調べによると、振興電子は昨年三月ごろからカプコン「ファイナルファイト」、「ストリートファイターII」などの偽造基板百枚を販売していた。

オペレーター十三名は「ファイナルファイト」、「ストリートファイターII」、「キャプテンコマンドー」の偽造基板を営業使用していた、とされている。同時にこの日、「ゴーストップ」などのギャンブル遊技、ヌードが表示される卑わいなＴＶゲーム機を使用していたオペレーター十四名が逮捕された。これら計二十七名の逮捕は、押収基板とうなだれるオペレーターを撮った写真とともに、東亜日報で大きく取り上げられた。

二月二十二日に逮捕されたのは、ソウル市内の製造業者ら四名。調べによると、カプコン「ストリートファイターII」などの偽造基板を一日百枚のペースで製造、一枚三十万ウォン（約五万一千円）で販売、輸出していた。直接の容疑はいずれもコンピュータープログラム保護法違反となっている。

これらはカプコンの告訴に基づいて捜査してきたもの。同社では徹底的な取締りを捜査当局に求めていく、としている。

セガ社、現地業者と合弁で

台湾にロケ運営子会社

「セガ・アミューズメント・タイワン」を設立

㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、中山隼雄社長）はこのほど、台湾にゲーム場運営のための現地法人を設立するとともに、デパートのロケ運営を開始、日本を除くアジア地域でのオペレーションの拠点作りをスタートさせた。

二月三日に同社が明らかにしたところによると、二月中に現地法人、セガ・アミューズメント・タイワン社（世雅育楽股份有限公司、本社台北市）を設立する。資本金は三千万台湾ドル（約一億五千万円）で、セガ社が七一%出資、台湾のメーカーであるイーファー社（憶華電機股份有限公司、本社台北市、廖鉄宏社長）が一五%、オペレーターであるツァーヘレ社（徳浩通商有限公司、同、林武雄社長）が一四%をそれぞれ出資する。社長はセガ社の駒井徳造副社長が兼務する。

これに先立ち台湾で最大のチェーンを持つデパート、遠東百貨店公司が昨年十二月に、嘉義市に出店したのに伴い、その六階約五百六十平方メートルに二月一日ゲーム場をオープン。この台湾「セガ・ワールド」（現地名は「世雅育楽廣場」となっている）一号店は、セガ・アミューズメント・タイワン社が運営することになったもの。初期投資約一億二千万円で、初年度約一億五千万円の売上げを見込んでいる。

セガ社ではこれまで業務用ゲーム機を台湾を含む海外に輸出してきており、また国内では昨年一年間だけで百六十店のゲーム場を新設、オペレーション分野を拡充してきている。こうした背景から同社は、単に製品の輸出にとどまらず、国内でのノウハウを活用して海外でもオペレーション分野を広げるべく取り組んでいた。

そして台湾ではここ数年、一般消費の伸びに伴い安定した市場が見込まれていること、嘉義市は人口十九万人の規模ではあるが最有力デパートがこのほど進出したこと、などから今回の新会社設立、オペレーション進出が実現したもの。セガ社では、台湾でのロケーションを年間二、三店のペースで増やしていく、としている。

台湾・嘉義市の遠東百貨店と6階の「セガ・ワールド」のようす

サミー工業、子会社の

開発2社を吸収

日本エイコムなど2月3日に

サミー工業㈱（本社東京、里見治社長）は子会社の日本エイコム㈱（本社東京、井上昭男社長）と㈱ジャパンソフトテクノロジー（本社名古屋、楠瀬浩光社長）を二月三日付で吸収合併した、とこのほど明らかにした。

吸収合併した二社はいずれもサミー工業・アミューズメント事業本部（鈴木実本部長）の下で、業務用と家庭用のTVゲームソフトの開発を担当してきた。今回の合併により、サミー工業・AM事業本部の開発部門を集約するとともに、同事業本部の業務も一本化したことになる。

今回の合併により、日本エイコムの社長だった井上氏は、サミー工業・AM事業本部の顧問になった。楠瀬氏はサミー工業の部長で、ジャパンソフトの社長を兼務していた。なお里見社長によると、AM機部門として日本エイコムを㈱エイコム（本社東京、井上昭男社長）から取得した際に、エイコムはAM機関連事業は行なわないことになっており、エイコムとは関係がないとしている。

サミー工業では、パチスロなど七号営業機器部門が九一年三月期の売上げの八五%を占めており、AMゲーム機部門の売上げ比率はまだ小さいが、これを数年以内に半々に持っていきたい、と同社長は語っている。

SC遊園の理事会

特別事業を継続

例会では中部のロケ見学

日本SC遊園協会（事務局東京、内田博会長、NSA）は二月六日、名古屋のターミナルホテルで第二十二回理事会を開き、通常総会（二月二十六日）に向けての予決算など審議した。この理事会は新春例会（第二十三回例会）に先立って開かれ、委任状十一名を含む二十二名が出席した。

理事会では平成三年度決算案について、景品取扱い高増加に伴い利用者への割戻し額を増やす、前期に引続き特別事業のための積立金を組み込むなどの説明があり、了承された。また四年度予算案について、景品取扱い高減少を見込む、前期と同様に公益事業協力費、特別事業費を組み入れるなどの説明があり、了承された。事業計画案は、これらを前提に作成されることになった。

また事務局の就業規則案と退職金規定案が提出され、各理事が持ち帰り意見などがあれば連絡することになった。賛助会員として㈱サンワイズの入会が承認された。

海外研修ツアーは、先に七月ごろを予定していたが、九月以降に延期することが了承された。

理事会終了後は例会となり、これに四十五社五十三名が参加した。とくに今回は愛知、三重両県内のロケーションを七ヵ所以上も見学するという内容の濃いものとなった。

まず小牧市内の「キャット・ワールド」（セガ社ら運営）から始め、次に一宮市内の「サンサーカス」（タイトーと高山物産の運営）を見学、この日は新湯の山観光ホテルで会合、懇親会を開催。会合では内田会長の挨拶に引続き、理事会の報告などが行なわれた。

翌日、まず四日市市内の「パラダイス・トレーン」（タイトー運営）、「マッザカヤ・スカイランド」（加藤工業運営）を、また長島温泉で昼食後、ここでのアムスとタイガー娯楽のロケーションを見学、さらに名古屋市内の「ゲームファンタジーランド・ヤングマン」（タイガーレジャー運営）とレジャックビル内「ゲームシアター・ドラッピー」（アムス運営）などを見学した。

カプコンの抗議に対し

英誌が言いわけ

改めて謝罪文掲載を要求

英国の業界誌「ユーロスロット」（ワールドフェア社発行）の十二月号で、香港のコピー業者の広告が掲載されていたことに関して、㈱カプコンは十二月二十日付でワールドフェア社に抗議、またJAMMAも一月二十七日付で厳重な注意を申し入れた。

これに対しワールドフェア社は、香港のワーヤン社がコピーヤーであることを知らなかった、コピーヤーの広告は排除するとの弁明をそれぞれしている。しかし、カプコンが抗議した際に、ワーヤン社広告のキャッチフレーズ「スペシャル・サプライ＝ストリートファイターII」というのは、偽造基板のオファー（売り出し）を意味しており、こういう広告を掲載した理由が分からない――と指摘しているのに対し、ワールドフェア社は何も答えていなかった。

さらにカプコンは、「ユーロスロット」十二月号が届いてすぐ抗議したのに、一月号にワーヤン社の同じ広告が掲載されており、すでに印刷ずみとワールドフェア社は返事している。これは同誌の発送事務にも問題があるためらしいが、こうした状況からカプコンは二月十九日付でワールドフェア社に対し、謝罪文の掲載を求める抗議文を送った。カプコンは同誌に広告を提供しており、場合によっては広告を引き上げるとしている。

特許・実用新案 出願公告・公開

（2月1日～20日）

特許庁に出願された特許および実用新案の公告ないし公開の最新分で、AM業界関連のものは次のとおり。記事内容は、公告/公開の日付、発明/考案の名称、出願人、公告/公開番号、出願番号の順に掲載。なお(請)は審査請求のあったものを示している。具体的な内容については、各地の発明協会などにお問合わせ下さい。

特許出願公告

二月二十日＝「チップの排出配置装置」、㈱バンダイ（東京）、4-9429、62-97704。

実用新案出願公告

二月十二日＝「テレビゲーム機のための操作パネル」、斎藤隆（東京）、4-4787、60-24183。同、4-4788、60-24184。「観覧車駆動装置」、泉陽機工㈱（大阪）、4-4789、61-195377。「観覧車の高度表示装置」、泉陽興業㈱（大阪）、4-4790、62-40600。

特許出願公開

二月五日＝「ゲーム用ディスプレイ」、㈱島津製作所（京都）、4-36792、2-141839。

二月十日＝「ゲームボックス」、積水化学工業㈱（大阪）、4-38984、2-146867。「浮上式ボール」、三菱重工業㈱（東京）、4-38985、2-145903。

二月十二日＝「クレジット式遊技機の表示方式」、ケイ・アール特許管理㈱（神奈川）、4-40977、2-146358。

二月十九日＝「スロットマシン」、㈱イーグル（東京）、4-49988、2-154203。「テレビゲーム装置」、㈱セガ・エンタープライゼス（東京）、4-49989、2-155838。

二月二十日＝「コンピューターシステム」、日本電気ホームエレクトロニクス㈱（大阪）、4-51984、2-160861。同、4-51985、2-160862。同、4-51986、2-160863。「TVゲーム機」、ソニー㈱（東京）、4-51987、2-157441。「遊戯具での高速推進演出装置」、岩谷産業㈱（大阪）、㈱スペースワールド（福岡）、4-51988(請)、2-157882。

実用新案出願公開

二月十七日＝「ゲーム機」、セイコーエプソン㈱（東京）、4-18577、2-59087。「プロセッサ機」、上田ブレーキ㈱（大阪）、4-18578(請)、2-58530。「業務用テレビゲーム機」、㈱エス・エヌ・ケイ（大阪）、4-18579、2-58624。

二月二十日＝「絵柄組合せ遊戯機」、㈱パル工業（大阪）、4-20381(請)、2-62626。

健全性と人格権からめ

TV機「肖像権」に対応

JAMMA第13回理事会で担当委員会決定

(社)日本アミューズメントマシン工業協会（事務局東京、中村雅哉会長、JAMMA）は一月二十八日、東京・新橋の第一ホテルで第十三回理事会を開き、女性タレントに似たキャラクターが脱いでいくというTVゲームの扱いについて、新たな「肖像権」問題として対策を立てることを決めた。

これは具体的な例として、問題のゲーム画面の写真などが示された上で論議が行なわれたものであるが、具体的なメーカー名、ゲーム名は明らかにされていない。JAMMAのマルシー委員会では、画面内の人物と有名タレントは似ているが、特定の人物の肖像権を侵害することになるかどうか、を含め結論が下すことができない状況にある。

また、健全娯楽推進委員会では、卑わい性のないものを合格させたとしても、「肖像権」侵害の疑いのあるものに合格証を与えたとして責任を問われるのは避けたい、としてマルシー委員会の判断を求める姿勢を示した。

似ているから「肖像権」侵害の疑いがあるとするのは一方的だとする意見もあったが、JAMMAとしては「肖像権」問題として対応する、（侵害の有無についての）判定はマルシー委員会が行なう――との方針を賛成多数で可決した。この問題は当面マルシー委と健娯委が合同で検討することが確認された。

TVゲーム機の無断コピー品が中南米では大部分を占めており、これらコピー品を追放するためAAMAはJAMMAとの協議を申し入れている。この申し入れとは別に、理事会ではAAMAのボブ・フェイ専務に対する活動資金を募ったらどうかとの提案があり、一千万円の基金を用意することが了承された。申し入れについては、AOUエキスポに伴い来日するボブ・フェイ氏と話合うことになった。

なお、韓国、台湾のコピー問題を含めてこれらの課題はマルシー委員会が担当する内容であるが、これらについて必要に応じて同委員会が理事会に報告してはどうか、という意見が中村会長からあった。

TVゲーム機でプロ野球の球団名や選手名が無断で使用されている例があり、当事者間で現在話合いが行なわれている、という報告があった。

英国の業界誌「ユーロスロット」十二月号で偽造基板の広告が掲載されたことに関して、JAMMAは賛助会員でもある発行所ワールドフェア社に注意を促す文書を送った、との報告もあった。

また福田哲夫副会長から米国子会社がリデムプション機構付ゲーム機でトラブルを起こしたが、まだ結論が出ていないので、はっきりした時点で報告すると述べた。

これに関連し金沢義秋理事は、景品交換券払い出しを日本でもできるよう検討してはどうかと提案。慎重に考えるべきとの意見もあったが、中村会長は「前向きに検討することを確認したい」とした。

このほか、欧州のユーロマット、英国BACTAとの共同声明を準備中であることなど、いくつか報告があった。

写真はJAMMA第13回理事会（1月28日）

8月のAMショー

3日目は一般に公開　家庭用は今回見送り

JAMMAのショー委員会は、第十三回理事会に引続き開催され、今回のAMショー（八月二十七―二十九日、幕張メッセ）の最終日を一般公開すること、家庭用TVゲームなどコンシューマー機器の展示は今回見送ること、をそれぞれ決めた。

AMショーの三日目を一般に有料で公開することについては、基本的な考え方は示されないまま承認された。コンシューマー機器を出品対象に加えるという考えも明らかではないが、今年八月のほぼ同時期に任天堂の初心会展が開かれる見通しになっていることから、中村会長はとりあえず今年は見送りたいとの姿勢を示した。これに対し納得しがたいが、審議が遅れているので見送るなら仕方がないとの意見があり、見送ることにした。

取手市議当選で

大野氏2期目に

次は市長選と意欲示す

大野圭一氏

茨城県アミューズメント・オペレーター協会の理事でもある大野商事(株)（本社茨城県取手市）の大野圭一社長が、一月二十六日に行なわれた取手市会議員選挙で当選、八八年一月に続き二期目を務めることになった。

取手市は茨城県内でも最も東京に近い郊外都市で、今回の市議選は任期満了に伴うもの。定数三十に対し三十五名が立候補、投票（投票率六四・九％）の結果、大野氏は十七位（前回十六位）で当選した。

同氏は地元住民に推されての二期目立候補（保守系無所属）で、地域を代表して市議活動を通じ役立ちたい、と訴えていた。二期目当選を果たした同氏は、市議に甘じることなく「魅力ある市長選に挑戦したい」と次のステップについて意欲を強めている。

なお同氏は茨城県協から出ているAOU理事、AOU法務委の委員でもある。

コナミ「アステリクス」など

欧米向け新作も

IMAとATEで相次ぎ披露

AOUエキスポを前に欧州で国際展が相次ぎ開催され、日本のメーカーのTVゲーム機の新作がいくつか披露された。うちドイツIMA（一月二十二―二十五日）と英国ATEI（二月四―六日）で初めて披露された主なものは次のとおり。

IMA＝コナミ「アステリクス」、金子製作所「ビーラップボーイズ」、ジャレコ「グランプリスター」、セガ社「エアーレスキュー」、TAD「レジオネアー」。

ATEI＝コナミ「エックスメン」、タイトー「ギャラクティックストーム」、データイースト「ローガ」（ウルフファング）。

このほかSNKネオジオの新作や、カプコン、ナムコなど各社の新ゲームが出品されている。

米国のメーカーではアタリゲームズ社が新作、「ガーディアンズ」を披露した。マイクロプローズ社製「BOTSS」はジャレコ発売で出品された。コナミ「アステリクス」は欧州向け、「エックスメン」は米国向けの新作で、国内販売の予定は未定とのこと。

セガ社92年3月期 さらに上方修正

前年比経常74％増の見通し

㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、中山隼雄社長）は、九二年三月期の業績予想について二月十八日に、昨年の五月、十一月に続きさらに一段と上方修正した。それによると経常利益は前期（九一年三月期は十一ヵ月決算）に比べ実質七四％増になる見通しだ。

これは米国家庭用TVゲーム機分野が予想を上回る好成績となったことによるもので、十一月発表の業績予想に比べ売上高は二百五十億円上回る二千五十億円、経常利益は三十五億円上回る三百十五億円、当期利益は十三億円上回る百五十三億円の見通しとなった。

同社では米国家庭用TVゲーム機分野のうち16ビット機「ジェネシス」のゲームソフト「ソニック・ザ・ヘッジホッグ」のヒットが大きく貢献したとしている。このゲームソフトは昨年七月の発売から十二月末まで、予想を四十万個上回る二百四十万個を出荷しており、三月末までに計三百万個（うち二百万個が米国向け）に達する、とのこと。米国では「ジェネシス」は同ゲームソフトとのセット発売が基本なので、本体の販売台数も伸びている。

なお同社は米国家庭用のほか、欧州家庭用、国内の業務用も好調に推移しているのが理由としている。

カプコン、製造拡大で 平野事業所開設

大阪・平野に6階建ビル建設

㈱カプコン（本社大阪、辻本憲三社長）は、これまでの松原事業所に加え新たに平野事業所をこのほど開設、これに伴う人事異動を明らかにした。

平野事業所は、業務用機器の製造および配送業務が拡大してきたため松原事業所だけでは対応できなくなったことから、昨年七月以来建設を進めていたもの。大阪市平野区瓜破南一丁目四番三十五の敷地約千三百平方メートルに、約六百五十平方メートルの六階建てビル（延べ約三千平方メートル）を建設して設けられた。主に業務用機器の製造、物流配送業務を行なう。二月十四日に竣工、三月一日から業務を開始する。

これに伴う異動は次のとおりで、うち久保田氏は日本エクスラン工業㈱経理部長からの転任。

（三月一日）経理部長、久保田和夫氏▽平野事業所長、竹沢慶之氏。

ナムコ「ファイナルラップ2」 TV番組に登場

NTV「とんねるずの生で――」で

㈱ナムコ（本社東京、真鍋正社長）のTVゲーム機「ファイナルラップ2」が一月二十二日夜放映の日本テレビ系「とんねるずの生でダラダラいかせて!!」で使用され、大きな効果を上げた。

これは同番組で元F1レーサーの中島悟氏ととんねるずが「ファイナルラップ2」で対戦するという試みで、最高視聴率二五％もあったとされている。このためゲーム場など各地のロケでもオペレーションインカムがアップするなど放映効果があったもよう。

また一月二十九日夜の同番組でもナムコのアーケードゲーム機「ノックダウン90」が使用され、元世界チャンピオンの渡辺二郎氏が挑戦し、視聴者に大きな印象を与えた。

これらはナムコが番組制作に協力したもの。

「ファイナルラップ2」に挑戦する中島氏ら

コナミ㈱では 部長昇格人事

コナミ㈱（本社神戸、菱川文博社長）は二月二十一日、次のとおり部長昇格人事を発表した。

（三月十六日）企画本部法務部長、田原克宣氏▽開発本部開発管理部長、戸泉木一氏▽同開発部長、北上一三氏。

論潮 苦しい釈明

本紙では二月一日号から香港のボンディール社によるTVゲーム機のチャートを掲載するのを中止したが、その理由はすでに報じたように同社が偽造基板を輸出していたことが明らかになり、それに伴い同社の基板輸出業務に関連する「ボンディールチャート」を掲載するのは、知的所有権保護の観点からすると好ましくないからである。

本紙は一月十四日付でボンディール社のミルナー社長にファックスを送り、理由を示して掲載中止を伝えるとともに、同社に言い分があればうかがいたいと伝えた。しかし、一ヵ月以上経過しても何の返事もないところからすると、仕方がないと悟ったのかも知れない。

ところが、英国の業界誌「ユーロスロット」二月号では、ボンディール社の偽造基板輸出について、ミルナー氏の言いわけが掲載されていた。それによると、同社社員による完全なミスであり、同氏は偽造基板を扱うことを社員に禁じていた、とのこと。

では、米国に属する「プエルトリコを南米と間違え、南米ならコピー品を輸出してよいと思い込んでいた」という生々しいミルナー氏の、米国「リプレイ」への返事はなかったことになるのかと言えば、そんなはずはないというのが率直なところである。同社が偽造基板の排除を行なっておれば、社員による完全なミスもあり得なかったわけで、ミルナー氏の言いわけはかなり苦しい。つまり、南米ならいいと思っていたという生々しい釈明のほうが、よほど真実に近いと考えられる。

「ボンディールチャート」を同社から毎週送られてくるデータに基づき掲載してきた本紙と「リプレイ」は今年に入ってから、すべて掲載を中止した。しかしワールドフェア社の週刊「コインスロット」ではいぜん掲載しているし、同社「ユーロスロット」は、これまで同様出所も明示せず掲載している。こういうのは国民性の違いからくるのか、認識の相違なのかまったく分からない。

TVゲーム音楽CD カプコンとデコ

「キャプテンコマンドー」など

業務用TVゲーム機のカプコン「キャプテンコマンドー」、データイースト「ウルフファング」と「タンブルポップ」のゲーム音楽を収録したCDがそれぞれ、ポニーキャニオンのサイトロンレーベルで三月二十一日に発売される。

CD「キャプテンコマンドー」はオリジナル五タイトルとボーカルアレンジなど六曲を収録。三千五百円。またCD「ウルフファング／タンブルポップ」は、データイーストのサウンドチーム「ゲーマデリック」によるオリジナル版のほか、「ウルフファング」のアレンジ版も収録。千五百円。

事務所移転

㈱シーピーブレイン＝東京都台東区谷中七の二十の六、谷中ホームズ、☎五八一四―五一〇六、竹森得泰社長。

㈱フクダ＝兵庫県姫路市飾磨区構四丁目七番地、☎（〇七九二）三三―一八七一、福田正信社長。

GAMES Sun Circus

THE MEIGI

愛知・一宮市郊外に複合レジャー施設「THE MEIGI」

大規模ロケ「サンサーカス」シミュレーター「DMS」も

高山物産経営、ゲーム場はタイトー運営で国内最大級

大規模ゲーム場、映像シミュレーター、ボウリング場の三つの施設を中心とした複合レジャー施設「THE MEIGI」が愛知県一宮市内に十二月八日オープン以降、話題となっている。

これは高山物産㈱（本社京都、高山正一社長）が、ボウリング場とローラースケート場があった旧「名岐ボウル」を、開設二十周年を機に全面改装したもの。改装に当たって同社は「家族で気軽に楽しめる大空間の提供」をコンセプトに、中南米サンタフェ地方の明るいイメージをテーマとした施設づくりを行なった。施設全体の総工費は二十四億円、敷地面積は一万一千八百十九平方㍍、建物は三階建てで建築面積は六千二百四十三平方㍍となっている。

なお高山物産はパチンコ店経営を中心にボウリング場などレジャー施設や、AM機ゲーム場（独自あるいは他社オペレーターとの共同運営）を展開、さらに映像シミュレーター「ダイナミック・モーション・シミュレーター（DMS）」の日本での独占販売権を持つイマジン・ジャパン㈱（本社京都、安田善方社長）の親会社として同機の展開に携わっている。そして今回の改装を機に高山物産は、新たに「DMS」を同社初の直営機として設置したもの。

上はフリッパーとジュークなどを置いた休憩フロア、左は警備員も常駐している店内にて

またゲーム場は㈱タイトー（本社東京、長谷川桂祐社長）との共同経営による「サンサーカス」二号店（運営はタイトー）。一号店は昨年七月京都に設置、さらに三号店も十二月下旬神戸市郊外にオープンしている。

なお同ロケはフロア面積が四千八百十七平方㍍あり、オープン時は国内最大だったが、その後十二月二十六日オープンしたセガ社「チャーリーワン」（静岡）が五千六百平方㍍で最大フロアとなっている。しかし設置機械台数では「サンサーカス」が「チャーリーワン」の約二倍となる四百数十台もあり、国内最多を誇っている。

同レジャー施設は名古屋と岐阜市を結ぶ名岐バイパス（国道22号線）沿いにあり、主に自家用車で来る客を対象とした郊外型複合レジャー施設となっている。

いずれもカーニバルコーナーのようす。景品の提供をとりやめてからはゲームの楽しさのみを求める客だけとなり、落ち着いた雰囲気

カーニバルの景品提供中止

「サンサーカス」は二階にあり、ローラースケート場を撤去し改装したため天井が高い。このため、フロアを機種別に区分した上で各コーナーのフロアの高さを変え、段差のある立体的なフロア構成になるよう工夫を凝らしている。同ロケはフロア内を大きく八号営業部分（午前〇時まで）と風営対象外の部分（午前二時、金土曜・祝前日は午前五時まで）に区分。

八号営業部分にはTVゲーム機を中心としたアーケードゲーム機約百七十台とメダルゲーム機約百五十台、カーニバルゲーム三十台弱、定員十五人のタスコ製「メリーゴーランド」一台を設置。

メダルゲームコーナーの入口。18歳未満は入れない

風営非対象のフロアには「D3－BOS」一台、パターゴルフ（九ホール）とビリヤード（八台）、乗物機コーナー（約十五台）があり、その空きスペースにアーケード機約二十台を設置している。

うちカーニバルコーナーは相当なスペースをとって大々的に運営し、同ロケの特徴のひとつとしてオープン以降かなりの集客力を見せつけていた。これはゲームの結果に応じてぬいぐるみ景品を手渡すという方式での運営。しかしこの運営方法に対する愛知県警からの指示により、同ロケでは二月上旬から景品の提供を中止した。このため同ロケの中島誠店長は「売上げが十分の一に落ちてしまった」と言う。タイトー・一宮営業所の小山内修司所長によると「一宮警察署が認めて許可したものだが、その後県警からストップがかかった。景品の手渡し営業を大々的にやるのはよくないという理由らしい。その証拠に県内の他のロケでの同様の運営に対しては何も指示していない。しかし県警の指示なので当店では七号営業との区別、健全性などを重視し景品提供をとりやめた。なお他のプライズマシンについては県警ではとくに触れていない」そうだ。

入口付近のようす。「D3－BOS」やコックピット型TVゲーム機を設置

同店では現在、客が激減したカーニバルコーナー対策として、同コーナー中央に設置した「メリーゴーランド」をファミリー向けに平日無料（平日以外二百円）にしたり、スタッフが呼び込みを行なうなど努力しているが、盛り上がりはいまひとつ。

このほかカラオケルーム（十八室）も運営。なお店内には同社スタッフのほか、専門の警備員が数人常駐していることも特徴のひとつだ。

カーニバルコーナー以外は大盛況で、平日は一日平均二千五百人、土日には八千人から一万人もの来場者を数えている。客層はヤング中心で、男女比が半々だと言う。客単価は平均千五百円。同ロケの投資額は五億円。現在月間売上げ一億五千万円から二億円だが、目標は二億二千万円に設定。なおカーニバルの客はプライズ機へ流れたそうだ。

「THE MEIGI」の外観。中央に入口、右側に「DMS」の建物、左側の2階に「サンサーカス」、3階にボウリング場がある。1階は駐車場（400台収容）

「DMS」施設には血管をイメージした装飾がある。下は同機内部で座席と大スクリーンのようす

国内常設5号機の「DMS」

同ロケ以外はすべて高山物産の直営。「DMS」は花博や東京ルーフにも設置されたもので、現在「MEIGI」を含め全国五ヵ所で常設。中部地方では初登場となる。六億円を投じて建設され、同施設には心臓の、出入口に至る通路には血管内部の装飾が施されている。ショースキャン社の映像システムとインタミン社のライド装置を組合わせたもので、定員五十人。約五分間の上映で利用料金七百円。映像ソフトは十一種類あるが、現在三種類だけを交互に上映。

「MEIGI」の成安学副支配人は「常設するには不安が当然あったが、この立地での集客度を過去二十年間のデータから検討した上で決断した」とし、ボウリング場とゲーム場との相乗効果も大きいと強調。また一日平均六百人が利用しているが、「リピーター確保はやはりソフト次第」と言う。このため新ソフトを次々と開発中とのこと。

ボウリング場「名岐ボウル」は三階にある。五十二レーンを設置し、機種も最新式を導入。手元のTVモニターで投球フォームやピンの動きが再生されるAVシステム、ピンの並べ方を自在にセットできるシステムを備えている。順番待ちの客にポケットベルを渡し、順番が来るとベルを鳴らすというシステムを採っていることから、客は安心して二階のゲーム場でプレイできるという相乗効果も生み出している。

このほか二階にレストラン、三階に喫茶コーナーや八十人収容のパーティールームがある。

タイトーの小山内修司所長

「サンサーカス」の広大な店内

無料遊具や乗物機フロア、女性客も多いパターゴルフコーナーのようす

「THE MEIGI」2階配置図

所在地＝一宮市緑5-6-26、☎(0586)76-1212

秋田県男鹿市内のSC「ジョイフルシティ男鹿店」内に
「AMスペース・ファンタジア」壁面装飾に工夫を凝らしたロケ
アルノが初の大型ロケ運営、アクトが企画・設計を担当

秋田県男鹿市内のSC「ジョイフルシティ男鹿店」内に十一月二十三日、同SCと同時オープンした「アミューズメントスペース・ファンタジア」は、遊園施設を中心とした屋内AMロケとして話題となっており、好調な運営を続けている。

同ロケの運営は㈱アルノ（本社秋田市、下村英春社長）。同社は秋田県内でカラオケ事業を広く展開しており（カラオケスタジオ五店、機器のレンタル約千ヵ所）、年商の約七五%はカラオケ関係で占めている。ゲーム場も数ヵ所運営しているが、大規模なロケはこれが初めてのもので、企画、設計面を㈱アクト（本社横浜市、野崎誠社長）に依頼、三億三千万円をかけて設置した。なお下村社長は秋田県AMOP協議会会長、日本カラオケスタジオ協会副会長などを務めている。

同SC（男鹿都市開発㈱経営）では最初の計画段階から、集客の重要な要素として遊園地的なAMスペースを組込み、そのため同スペースの天井の高さを八メートル（他の部分は六メートル）に設定。建物自体は一階建てだが、天井高八メートルのフロアの一部に二階フロアを設けている。延べ床面積は約千六百平方メートルで、うち半分が物販部分、残り半分にAMフロアとファーストフード、休憩、催事スペースが設けられている。

「アミューズメントスペース・ファンタジア」は二階部分（約二百八十メートル）も含めて約千百平方メートルでの運営。とくに区画はされておらず、ファーストフード店やテーブル席を置いた広い休憩フロアと一体化した形になっているため、同ロケは八号営業の対象外とされている。

新遊園施設を中心に展開

天井高を生かしたロケ作りになっており、高架式モノレールやレール走行式乗物機に楽しみを付加するため、高さ八メートルの壁面全体に街並みや森、水が流れ落ちる滝などのディスプレイ、メルヘンチックな壁画などが設けられていることが特徴。これら装飾関係に六千五百万円を投じている。

設置機械については遊園施設四機種を中心に、定置型乗物機十機種、ゲーム機はアーケードゲーム機約七十台とメダルゲーム機約十台という構成になっている。

うち遊園施設四機種はすべてアクト製で次のとおり。同ロケのメインともなっているモノレール「スキップくんのウインドトリップ」は、アクト初の大型施設。二階のプラットホームから発車し、高さ平均六メートルの高架レール上を走行（登坂部分もある）。コミカルな二人乗りの乗物四台が、一台ずつ四十五秒間隔で自動的に送り出され、全長百十四メートルのコースを一分四十秒で周回。車内で流れるメロディーを聞きながら、滝のある村、ロンドンの街並みなどの壁画部分を走行する時はダークライド的な雰囲気がある。

滝はFRP製で幅七メートル、高さ三メートルあり水をポンプで循環させ、水量も調節できる。これが遠くにいる客の目を引き付け、ロケ内部へと誘引する効果を持っているようだ。

このほか十二人乗りの回転式乗物機「わんぱくダックの大冒険」（二階に設置）、遊具「クマさんのアスレチック」があり、いずれも新作一号機。

またレール走行式乗物機「ポコのマジカルトレイン」も設置。

以上四機種を中心に他の機械を点在させたレイアウトになっているが、メダルゲーム機とコックピット型TVゲーム機などは、モノレール乗り場の下の一階部分にまとめて設置。つまりロケの外側から目立つ場所にはファミリーと子ども向けの機械を並べてある。

利用料金はTVゲームとプライズ機が一回百円、子ども向けゲーム機は十円、メダルは一枚二十円で貸出している。これ以外はチケット（一枚百円）を購入して利用、乗物機はチケット二枚、カーニバルゲームは一枚。

客層は平日は高校生、休日はファミリーが中心。三浦司店長は「周辺にこれだけの規模のロケは少ないため、周囲約三十キロ以内を対象商圏として十分運営できる」と言う。

同ロケは、年間売上げ額一億二千万円を目標にしているが、好調に推移しており、一月は千五百万円を上回る売上げを示したそうだ。ちなみに乗物機とゲーム機の売上げ比率は現在約三対七とのこと。

アルノの東海林勉専務によると「将来的にもロケの大型化の波に乗らなければならない。そのためには投資額の回収に時間がかかっても、まず実績作りだと考えてこのロケの開設に踏み切った。これが好結果を生み、すでに他のSCから問い合わせが来ている」と語る。

営業時間は同SCと同じで、午前十時から午後七時までとなっている。

なお同SCに隣接してオーナー所有の土地が約六万六千平方メートルあり、ここに将来は温泉センターや各種の施設などを建設し、同SCと合わせて一大レジャーゾーンとする計画が練られている。

いずれもアクト製初のモノレール「スキップくんのウインドトリップ」。上は世界の街並み、下は滝のある村のディスプレイ部分、左は同機の乗物（2人乗り）

上の写真は2階に設置された「わんぱくダックの大冒険」でアヒルの乗物が上下しながら回転。下は「ポコのマジカルトレイン」

アルノの下村英春社長

上の写真は休憩フロアから見た2階ロケのようすで、2階の乗物機が目を引く。下の写真は各種アーケードゲーム機や小型乗物機など

円内は「AMスペース・ファンタジア」の三浦司店長

FRP製遊具「クマさんのアスレチック」（上）とメルヘンムードを雰り上げたアーケード機などのフロア

「アミューズメントスペース・ファンタジア」の配置図（左下は2階部分）

所在地＝秋田県男鹿市船越字内子203-1、☎（0185）35-3808

名古屋駅に隣接した笹島貨物駅跡地に

ＪＲ構内のゲーム場「セガワールド笹島」

セガ社、5店目のＪＲロケとして運営

多田隈国夫店長

㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、中山隼雄社長）は、ＪＲの構内ロケとして五店目となる「セガワールド笹島」を十一月二十八日、名古屋駅に隣接した旧笹島貨物駅の跡地にオープンさせた。

同社では八九年十二月にＪＲ下関駅ロケを開設以降、佐世保、金沢、別府と四ヵ所の駅構内ロケを運営している。この「笹島」ロケは従来の駅構内ロケとは異なり、ＪＲの敷地内ではあるが、名古屋駅から徒歩約十五分のかなり離れた空地の中に建てられている。この空地は東海道本線と近鉄線に囲まれているため、入口（狭い高架下をくぐって入る）がわかりにくく、案内看板もないので一見客はほとんど入ってこない。しかも空地は広大な広さがあるが、施設は同ロケと小型レーシングカーのサーキット、小さなレストランのみで、空地に入ってくるのはカーマニアが中心となっている。

このような立地条件が良くない中で、空地内で公演や催事が開かれたり、スキーツアーのバス発着場に利用されていることから、次第に若者の間で同ロケの存在が知られるようになってきている。

上の写真はいずれも「セガワールド笹島」の店内のようす。壁際には機械が並べて設置されているが、中央部はゆとりのあるレイアウトで広々としている。天井には電飾や旗を設け、フロア中央には街灯のディスプレイがある

ＪＲ東海商事と5年契約で経営

この空地は国鉄清算事業団の所有で、管理はＪＲ東海と三菱商事の合弁会社として八八年三月に設立されたジェイアール東海商事㈱（本社名古屋、谷良二社長）が担当。同社とセガ社が契約し同ロケを共同経営（売上額に対する歩率家賃制）の形で設置。なお契約は一年ごとに更新し、最長五年までとなっているとのこと。セガ社が倉庫だった建物を三億円を投じて改装、機械を設置し運営を行なっている。

同ロケは八百九十平方メートルの面積があるが、正面入口から入ると幅十メートル、奥行九十メートルという細長いフロアになっている。

設置機械台数は約百十台。うちＴＶゲーム機は三十数台（コックピット十五台、アップライト十台、ミディ型十台弱）、その他アーケードゲーム機四十数台（うちカーニバル機約十台、クレーン機八台）、メダルゲーム機約四十台（うち大型六台）、そして「Ｒ－３６０」一台という構成で、メダルゲーム機とカーニバル機はそれぞれまとめて設置されている。

入口は正面と側面二ヵ所の計三ヵ所あり、入口以外は窓がなくすべて壁面で、八十台近くの機械を壁面に沿って設置しているため、フロア中央部にかなりのゆとりが生まれ、フロアの幅の狭さを感じさせない。

装飾は壁面上部にスポットを当てて掲げた十枚の絵画、フロア中央部に設けた街頭ふうのランプディスプレイ、周囲より高くなっている中央の天井部分に施された電飾と旗、モルタルの床にアクセントをつけた石畳模様のカーペット──などに特徴がある。

なおメダルは五百円で二十枚か千円で五十枚の貸出し。またカーニバル機は景品を手渡す「スーパーフロッグ」以外は、景品払い出しのない硬貨作動式のものとなっている。

「セガワールド笹島」配置図

所在地＝名古屋市中村区平池町四、☎〇五二（五八六）三〇三八

クレーン機コーナー（上）とメダルゲーム機フロアのようす

上の写真は「Ｒ－360」やＴＶゲーム機などのフロアとカーニバルゲーム機コーナーにて。下の写真は同店の正面入口とレーシングサーキットの囲いのようすで、この周囲は拡大な空地となっている

サーキットとの併設で相乗効果

同ロケの多田隈国夫店長によると「立地条件などからいわゆる"オープン景気"というものがなく、オープン以降日曜祝日は一日平均四百人、平日二百人前後と現在まであまり変わらない。客層はヤングアダルトが中心で、ほとんどがサーキットに来た客。このためＴＶドライブゲームの売上げがとくに良い。また全体の二〇％が女性客」と言う。同ロケは風営八号店。営業時間は午前十時から午後十一時まで。月間平均千八百万円の売上げを目標としている。

また同店長は「名古屋はゲームファンが多い割りにはゲーム場が少ないので、ゲーム場が新規オープンしても他店と競合するような状態にはならない。それどころか、かえってゲームファンを掘り起こし他店の来場者数を増やすという相乗効果さえある」と語る。なおＪＲとの関係で同ロケへの高架下入口に案内板がなかったが、近く掲示できることになったそうだ。

最長五年の契約期間が終われば、この跡地は将来の都市開発に向けての計画が進められることになっている。

改正商標法が４月１日に施行

サービスマークが新しく商標に

遊園地、ゲーム場は第41類に

昨年「商標法」が改正され（九一年五月二日公布）、今年四月一日から施行されることになったが、今回の改正では「サービスマーク」が新たに商標登録の対象になっているので注意を要する。

「サービスマーク」とは、サービス業においてサービス事業者が提供するサービスを、他者の提供するサービスと区別するために使用するもの。具体的な例は下に示されるようなもので、効果としては①同じサービスマークを使用するサービスが常に同じサービス事業者から提供されていることを示す、②同様に、そのサービスが常に同じ質であることを保証する、③そのサービスの宣伝広告の効果を高める――などの働きがある、とされている。

しかし、これまで商標法は商品のみを登録することができるようにし、商品の商標しか保護の対象にしてこなかった。そのためサービスマークの保護は、もっぱら不正競争防止法に基づく法的措置しかできず、法的保護は不十分だった、とされている。

今回の法改正は、このため「サービスマーク」を、商品における商標と同等に扱うことにした。ただ「サービス」は法律上「役務（えきむ）」と表現されることになり、「サービスマーク」は商標法上の「商標」に含まれることになった。

つまり改正商標法では「商標」は「文字、図形もしくは記号もしくはこれらの結合またはこれらと色彩との結合」（これを「標章」という）であって、

①「業として商品を生産し、証明し、または譲渡する者がその商品について使用をするもの」、

②「業として役務を提供し、または証明する者がその役務について使用をするもの」

とした。従来からの商標は①に該当し、②は新たに保護されることになったサービスマークを意味している。これによりサービスマークは、従来の商標と同様に、登録することができるようになり、商標登録の要件（法第三条）以下、これまで「商品」だけだったのが「商品又は役務」と改正されるのに伴う改正が逐一施された。

金融関係
ハートの銀行
三和銀行
BANK
通信関係
NHK
NTT DATA
輸送関係
JAL
個人
娯楽・宿泊関係
Tokyo Disneyland
IMPERIAL HOTEL

42の区分も整備

これに伴い九一年九月に改正商標法施行令が公布され、新しい「商品及び役務の区分」が明らかになった。これは従来、第三十四類まであった「商品の区分」を整備し直し、かつ役務の区分を加え、第四十二類までの「商品及び役務の区分」としたもの。

商標登録にはこうした「区分」に沿って登録を申請するのが原則とされており、「区分」が異なれば登録の効果としての保護が受けられないため、これらの「区分」は極めて重要とされている。

しかし、それでもどの「区分」に属するものか明らかでないことがありうるため、さらに「商品及び役務の区分に属する商品及び役務」が明らかにされた（九一年十月三十日公布の改正商標法施行規則。下に抜すい）。これにより、例えば業務用のTVゲーム機は「第九類」に該当することがわかる。

改正商標法施行規則では、この表に掲げられていない商品や役務について、類似の商品や役務から類推することなどを、「備考」欄で定めている。従って、商標登録の条件としての「区分」の選択には疑問はありえないことになる。

しかし、業務用TVゲーム機でもあり、かつスロットマシンであるTVスロットマシンは、第九類に属するのか、第二十八類に属するのか、あるいは二つの「区分」にわたって登録申請する必要があるのか、などの疑問は残る。

これらの「区分」はマーク（標章）登録のための商品およびサービスの国際分類に関する国際条約に基づく分類を援用することができるが、いざ登録申請となると、こうした疑問が生じる可能性は少なくない。なぜなら現実の経済社会はどんどん変化していくのに、法令はそのスピードに追いつくことができない宿命にあるからだ。

考えられる効果

今回「サービスマーク」が商標として保護されることになったことで、AMビジネスでどのような影響が現われるかは、それほど明らかではない。

しかし、具体例にあるような「東京ディズニーランド」などは、ビジネス上も大きな効果を得ることになるだろう。

チェーン展開しているゲーム場や、大手オペレーターが運営するロケーションも、こうした「サービスマーク」を活用することは可能になり、その効果が期待できるかも知れない。つまり、同業他社のオペレーションとの区別化を図ることで、なんらかのメリットが生じる場合など、こうした「サービスマーク」の活用は意味があることになる、と言える。

しかし、そうした区別化などになんらのメリットも期待できない場合、こうした「サービスマーク」はほとんど意味がない。一般的に言えば、こうした「サービスマーク」が多く目につくサービス業では「サービスマーク」の意義は大きいが、そうでない場合もある。

なお商標法は、特許庁に登録された「登録商標」を他の商標より優先される「登録主義」を採用しているが、登録されていなくとも、広く知られている商標は当然ながら保護される。こうした未登録の周知商標は、不正競争防止法で保護されるほか、同一の他人の商標登録に対し無効審判を請求できるし、先使用が認められる。

今回「サービスマーク」が新たに商標のカテゴリーに含まれることになったことから、これまで未登録だった商標が一斉に登録申請の対象になると予測され、このため経過措置が定められている。

商品及び役務の区分

類	商品又は役務
第一類	工業用、科学用又は農業用の化学品
第二類	塗料、着色料及び腐食の防止用の調製品
第三類	洗浄剤及び化粧品
第四類	工業用油、工業用油脂、燃料及び光剤
第五類	薬剤
第六類	卑金属及びその製品
第七類	加工機械、原動機（陸上の乗物用のものを除く。）その他の機械
第八類	手動工具
第九類	科学用、航海用、測量用、写真用、音響用、映像用、計量用、信号用、検査用、救命用、教育用、計算用又は情報処理用の機械器具及び電気式又は光学式の機械器具
第十類	医療用機械器具及び医療用品
第十一類	照明用、加熱用、蒸気発生用、調理用、冷却用、乾燥用、換気用、給水用又は衛生用の装置
第十二類	乗物その他移動用の装置
第十三類	火器及び火工品
第十四類	貴金属、貴金属製品、宝飾品及び時計
第十五類	楽器
第十六類	紙、紙製品及び事務用品
第十七類	電気絶縁用、断熱用又は防音用の材料及び材料用のプラスチック
第十八類	革及びその模造品、旅行用品並びに馬具
第十九類	金属製でない建築材料
第二十類	家具及びプラスチック製品であって他の類に属しないもの
第二十一類	家庭用又は台所用の手動式の器具、化粧用具、ガラス製品及び磁器製品
第二十二類	ロープ製品、帆布製品、詰物用の材料及び織物用の原料繊維
第二十三類	織物用の糸
第二十四類	織物及び家庭用の織物製カバー
第二十五類	被服及び履物
第二十六類	裁縫用品
第二十七類	床敷物及び織物製でない壁掛け
第二十八類	がん具、遊戯用具及び運動用具
第二十九類	動物性の食品及び加工した野菜その他の食用園芸作物
第三十類	加工した植物性の食品（他の類に属するものを除く。）及び調味料
第三十一類	加工していない陸産物、生きている動植物及び飼料
第三十二類	アルコールを含有しない飲料及びビール
第三十三類	ビールを除くアルコール飲料
第三十四類	たばこ、喫煙用具及びマッチ
第三十五類	広告、事業の管理又は運営及び事務処理
第三十六類	金融、保険及び不動産の取引
第三十七類	建設、設置工事及び修理
第三十八類	電気通信
第三十九類	輸送、こん包及び保管並びに旅行の手配
第四十類	物品の加工その他の処理
第四十一類	教育、訓練、娯楽、スポーツ及び文化活動
第四十二類	飲食物の提供、宿泊施設の提供、医療、衛生及び美容、動物の治療、農業に係る役務、法律事務、調査研究、電子計算機のプログラムの作成その他の他の類に属しない役務

商品及び役務の区分に属する商品又は役務（抜すい）

類	商品又は役務
第九類	十八 遊園地用機械器具 業務用テレビゲーム機 二十八 アーク溶接機 犬笛 家庭用おもちゃ（以下略）
第二十八類	一 遊戯用器具 コリントゲーム器具 スマートボール器具 スロットマシン 抽選器 ぱちんこ器具
第四十一類	九 娯楽施設の提供 囲碁所又は将棋所の提供 スロットマシン場の提供 ぱちんこホールの提供 ビリヤード場の提供 マージャン荘の提供、遊園地の提供

さらに興奮、ますます好評、ネオジオゲーム、続々登場！

ネオジオゲーム 第31弾

バラエティアップで新登場！
高インカムクイズゲーム第2弾。

クイズ迷探偵 NEO&GEO(ネオ＆ジオ)™

クイズ大捜査線Part2

●大好評「クイズ大捜査線」がさらに楽しくグレードアップ●映画を見るように動く、しゃべるスーパーグラフィック●スリリングなアクシデントクイズ●よりバラエティに富んだ出題方式、解答タイムにより展開の変わるストーリーなど新システム満載。

2P同時プレイ
途中参加可能

©1992 SNK CORP.

続々登場、ネオジオソフト！

株式会社 エス・エヌ・ケイ
SNK CORPORATION
大阪本社 〒564 大阪府吹田市豊津町18-8 TEL.06(338)7007 FAX.06(338)7150
東京支店 〒101 東京都千代田区神田和泉町1-3-4 青木ビル2F TEL.03(3864)8222 FAX.03(3865)9437
18-8 TOYOTSU-CHO. SUITA-SHI. OSAKA. 564. JAPAN. PHONE:06(338)7007 FAX:06(338)7150 TELEX:523 6785 SNKCOJ.

AMOAがTVギャンブル機の

VLT機推進で新連合

VGAを結成、各州で積極活動図る

VIDEO GAMING VGA ALLIANCE

米国のいくつかの州で認可されているTVギャンブル機の運営を他の州でも認可できるように、と全米オペレーター協会のAMOAが中心となってこのほど、TVギャンブル連合「ビデオ・ゲーミング・アライアンス（VGA）」を発足させた。VGAの専務には、ウィスコンシン州のオペレーター、アーサー・マンスキー氏が選ばれた。

AMOA（アミューズメント&ミュージック・オペレーターズ・アソシエーション、事務局シカゴ、ユージン・ウルソ会長）が一月二十九日に明らかにしたところによると、ミルウォーキーに事務所を置くVGAは、AMOAが推進している州認可制のTVギャンブル機をオペレーターが運営できるよう、より積極的に働きかける実行機関となる。従って、こうしたTVギャンブル機の運営を望むオペレーターや、メーカー、販売業者、行政経験者などがVGAのメンバーとなる予定。

米国ではVLT（ビデオ・ラッタリー・ターミナル）と呼ばれるTVギャンブル機が、すでに北部のモンタナ州とサウスダコタ州でオペレーターに認可され、オペレートされているほか、南部のルイジアナ州で同様に開始されることが決まっている。また北部のオレゴン州ではVLT機をオペレーターではなく、州政府が運営することが決まっている。これらVLT機は、具体的にはクレジット数を記録するプリンター付き（つまりこれで換金する）TVポーカーなどのTVギャンブル機であるが、なぜか「VLT」機と呼ばれる。

稼ぎの少ないオペレーターは、こうしたVLT機を州が認可することで許可料を支払いオペレートすることで、経営悪化を打開するようで、これは州政府の財政を援助することになる、とAMOAは説明する。つまり、TVギャンブル機のオペレーションを通じて賭博営業で得た利益は、一部が州やその下の地方自治体に入り、残りはオペレーターに入ることになる。

もちろん大数的にみればVLT機の賭客は必ず損をすることになるが、ギャンブル（賭け金など制限されているが）を楽しむことができる。

しかし、AMOAにとってみれば、オレゴン州のようにオペレーターになにひとつメリットのないVLT機の導入は意味がない。意味のあるのはモンタナ、サウスダコタ、ルイジアナの各州で実現したものであり、これをそれ以外の州でも実現しようとして、一段と推進運動を強化するためVGAを設けた。

AMOAでは、VGA設立とは別に、VLT機のプロモーション・ビデオを制作、会員に一本二十五ドル（非会員は五十ドル）で配付している。このビデオは十二分もので、VLT機の導入がどれほど素晴しいものかを訴える内容とのこと。

こうして、本来は純粋に健全なAMゲーム機のオペレーション保護を立脚点にしてきたAMOAが今では、どう考えてもAMゲーム機とは対立するギャンブル機のオペレーション開拓に血道を上げているのが現実だ。もちろん、AMゲーム機の売り上げが低下しているという背景があるとしても、こうしたギャンブル化に大きな疑問を持つ業者がいるのも現実で、ますます米国の業界は混迷していると言える。

オーストラリアで

並行輸入OKに

LAIの訴訟で12月に決定

オーストラリアのシドニーにある連邦裁判所は十二月二日、結論的に言えばゲーム機や基板の並行輸入を合法と認める決定を下した。これはLAI、AGI両グループからそれぞれ発表されたものであるが、法制度、裁判の仕組みが英米のそれらとも異なるため、大変分かりにくい事件となっている。

オーストラリアの業界では、古くからのLAI（レジャー&アライド・インダストリー）社と、新しいAGI（アミューズメント・ゲームズ・インポーターズ）社とが互いにグループを形成、しばしば対立しており、訴訟も起きている。今回の決定はこうした訴訟から出てきた結論のひとつ。

この訴訟は、著作権に基づき、日本のカプコン、TADを巻き込んでLAI社グループのアベル社が、AGI社グループのマザー・インポーツ社のジョナサン・ウェルズ氏を相手どって輸入差し止めを求めていたもの。連邦裁判所はこの訴訟を却下（ウェルズ氏が勝った）、アベル社側は控訴する方針を明らかにした。

この訴訟当事者は、原告がアベル社、被告がウェルズ氏であるが、オーストラリアではカプコンとTADが原告に加わっている、と報じている。もちろんそんな事実はないわけで、こういう点でもかなり難解な事件となっている。

裁判所のガモフ判事は、ICに収納されたソフトウェアを輸入することは著作権法違反に該当することにならない、と定めた「サーキットレイアウト法」に基づき、被告に責任はない、とした。従って、LAI社に独占販売権のあるとされるTVゲーム機の基板を、LAI社グループと対立するAGI社グループがLAI社グループに無断で輸入しても、著作権侵害にならないとした。

このためアベル社が控訴して勝訴することにならない限り、オーストラリアでは並行輸入が自由に認められることになった、とされている。LAI社グループにとっては独占権を主張することにメリットがなくなるわけで、営業政策上重大な局面に陥ったもようだ。

米国SNK業務用

ロス郊外に移転

家庭用子会社と同じ建物

米国のSNK・オブ・アメリカ社は㈱エス・エヌ・ケイ（SNK）の業務用子会社であるが、これまでのサンノゼからロサンゼルス郊外へ、二月十七日付で移転した。移転先は次のとおりで、家庭用子会社のSNKホームエレクトロニクス社と同じ建物に収まった。

これに伴い業務用子会社のスタッフは、ポール・ジェイコブ社長を除いて全員ロサンゼルス郊外に移った。業務用の社長は家庭用の北沢道明社長が兼務するもようだ。

SNK Corp. of America, 20603 Earl St., Torrance, CA 90503 U.S.A. (301)371—7100

リディフュージョン社が

2人用小型版も

シミュレーターとして製品化

英国のリディフュージョン社（本社クローリー）は二月三日、コンパクト設計の二人用シミュレーター「コマンダー」の製品化を発表した。同機はATEI92とインターシャウ92で公開する、としている。

同社はもともと「スーパーX」で知られるスーパーX社が、米国ゼネラルモーター（GM）グループの航空機メーカーであるヒューズ航空機（HAC）に八八年五月買収されたもの。航空機開発技術をシミュレーター開発に活用し、「ボイジャー」（四十―六十人用）、「ベンチュラー」（十四人用）など昨年のIAAPAショーで発表した。

「コマンダー」は欧州市場向けに五月ごろ、約四万ポンドの価格で発売される予定。同社によると、映像ソフトはルーカスアーツ・エンタテイメント社が作ったとのことで、ヒットが見込まれている。

International Trade Show
1992

Show	Date
Amusexpo'92 (Dublin, Ireland)	Mar. 10-11
Enada Primavera (Rimini, Italy)	Mar. 12-15
ACME'92 (San Antonio, U.S.A.)	Mar. 15-17
IGB Europa (Espace Fontvieille, Monaco)	Mar. 24-26
A.L.E. (Warsaw, Poland)	Apr. 11-14
Summer CES'92 (Chicago, U.S.A.)	May. 28-31
JAMMA Show (Makuhari, Japan)	Aug. 27-29
Fun Expo'92 (New Orleans, U.S.A.)	Sep. 17-19
LIW (NEC, UK)	Sep. 22-24
Gaming Expo'92 (Las Vegas, U.S.A.)	Sep. 22-24
Queensland AMOA (Gold Coast, Australia)	Sep. 24-25
AMOA Expo'92 (Nashville, U.S.A.)	Oct. 1-3
AL Preview (London, UK)	Oct. 14-15
FER'92 (Barcelona, Spain)	Oct. 21-23
NOAF (Oslo, Norway)	Oct. 30-31
Pinball Expo'92 (Chicago, U.S.A.)	Nov. 13-15
IAAPA'92 (Dallas, U.S.A.)	Nov. 18-21
Forainexpo (Paris, France)	Dec. 8-11

米国春のACME92は

サンアントニオ

昨年並みの規模で準備進む

米国の春のAM機総合展として定着したACME（アメリカン・コインマシン・エキスポ）は今年、三月十五日―十七日、テキサス州サンアントニオのコンベンションセンターで開催される。約二百社、七百小間という昨年並みの出展規模で、低迷している米国業務用市場の今後の動向を示すことになる。

開催地のサンアントニオは、米国南部の中でも最南部に属する陽気なところ。西部劇でなじみのアラモ砦などの観光名所もある。ACMEの開催地は九〇年のシカゴ、九一年のラスベガスと毎年移動してきている。

オペレーターのためのAMOA工業規格

全米オペレーター協会のAMOAが定めた、AMゲーム機の工業規格は現在次のとおり。八六年には六項目しかなかったが、三十項目に増えてきている。

① コインドアとキャッシュドアの錠は八分の七インチ規格品を使用すること。錠のカムはダブルDホールに一・二五インチ幅でつなぐこと。

② 電源スイッチは、法令で禁じられる場合を除き、キャビネット左上部にとりつけること。

③ 電気的音響を利用するゲーム機では、手のとどきやすいフロントドアの内側または目立つ目印の付いた場所に、ボリウムをつけておくこと。

④ コインメカニズムにおいて硬貨詰まりを防ぐために、カナダ硬貨を通すか戻すように設定しておくこと。コインメックは容易に着脱できるようワンタッチ式にしておくこと。

⑤ フリッパーでは、そのオーナーまたはオペレーターが容易に計数管理できるよう、手順を規格化しておくこと。その手順は次の三点から開始されるようにしておくこと。ⓐリセット／積算できる合計コインメーター、ⓑリプレイのパーセンテージ、ⓒ1ボール当たりのプレイタイム。

⑥ 二輪キャリアーに載せて容易に運べるよう、本体に取っ手またはハンドルグリップをつけること。

⑦ 足元のペダルスイッチを使うゲーム機では、ペダルの保護または移送中の脱落防止のために、金属製のプレートまたは同等のもので、ペダルの動きを一方向に固定しておくこと。

⑧ （TVゲーム機で）本体上部のすき間から液体がこぼれ落ちるようなところに、モニター、PC基板、電源ユニットなどを置かないようにするか、またはシールドで保護すること。後者の場合、液体が主要部品にかからないよう、うまくそらすこと。

⑨ TVゲーム機につける蛍光灯ヘッドライトは十八インチ、十五ワットとし、ミニチュアライトはできるだけ十三ボルト、六・三ボルトのシングルピンまたはL字型ベースを使うこと。

⑩ 発射、スタートなどのアクションボタンについて、直径一・一八七インチの穴を設けておくこと。

⑪ 操作レバーは図（省略）の要領で設けること。

⑫ TVゲーム機のシリアルナンバーは、本体後の外側の最上部に、しっかりと固定しておくこと。

⑬ 米国で出荷されるあらゆる機械は、FCC（連邦通信委員会）規定に従うこと。

⑭ ディップスイッチの操作マニュアルは、本体またはキットに付けておくこと。フリープレイのセットは、目的の付いたスイッチでできること。

⑮ 米国内に出荷されるTVゲーム機、フリッパー、キットには、メーターを付けておくかまたは、オペレーターがメーターを取り付けることができるよう端子を設けておくこと。

⑯ メーカーは、完成品については、カスタム・パーツを五年間、キットについては三年間、いつでも出荷できるようにすること。

⑰ エッジコネクターを使用するゲーム機では、JAMMAの定めた端子配列に従うこと。

⑱ ゲーム機では、1ドル硬貨を受け入れるコインアクセプターを取り付けることができるように、一個以上のコインアクセプターを備えておくこと。二個以上のコインアクセプターを持つゲーム機では、うち一個は二十五セント硬貨用としておくこと。

⑲ コインドア、キャッシュボックス、フロントパネルについては、キャビネット本体の前方からの、考えられる殴打や蹴りなどで壊れないよう、材質を選び開発すること。

⑳ DC電源装置は、二つ別々にスナップ&ロックコネクターを装備するものとし、ⓐ出力側は九つのスナップ&ロック式で、1、2、3はプラス五ボルト、4、5、6はアース、7はマイナス五ボルト、8はプラス十二ボルト、9は予備とすること。ⓑACインパクトコネクターは、三つのスナップ&ロック式とし、1はライン、2はアース、3はニュートラルとすること。

㉑ ゲーム機では、フリープレイを含む料金設定をオペレーターができるようにすること。つまり一ゲームまたは一人当たりのコイン数や、コンティニューのためのコイン数など。

㉒ TVゲーム機では、キャビネット前方から容易に、モニター調整ができること。

㉓ TVモニターには、ブラウン管の根元部分を保護するよう、金属性のバーを取り付けておくこと。

㉔ TVゲーム機には、モニターを最終調整した工場のデータなどを示すステッカーを付けておくこと。このステッカーは見やすいよう、モニター据え付け台に固定すること。

㉕ コイン返却ボタンのメーカー名は、オペレーターに分かるよう刻印しておくこと。

㉖ TVモニターの蛍光物質の焼付けを減らすため、ソフトメーカーは、経済的に可能な場合、面像を全体に分散させるか、またはぼかすよう工夫すること。

㉗ フリッパーのメーカーは、1ドル紙幣受付け装置を取り付けるハーネスを、オプションとして用意すること。

㉘ コインメカニズムは、コインドア内で交換できるようにすること。

㉙ コンバーションキット付属の上部パネルは長さ二十六インチ、幅九インチにすること。（横に貼る）印刷物は二十三－五インチ以内、六・五インチ以下とすること。

㉚ コンバーションキット付属のコントロールパネルの幅は二十六インチ以上とすること。

米国「リプレイ」誌　ザ・プレイヤーズ・チョイス

3月号から

アップライト・ビデオ

	機種名（メーカー名）	
1	ターミネーター　2（ミッドウェー）	9.66
2	スーパーハイインパクト（ミッドウェー）	8.61
3	キャプテン・アメリカ（データイースト）	8.16
4	サンセットライダーズ（コナミ）	8.14
5	ダブルアクセル〔パワーホイールズ〕（タイトー）	8.11
6	タートルズ　II（コナミ）	7.94
7	スティールガンナー（ナムコ）	7.76
8	スパイダーマン（セガ社）	7.29
9	スペースガン（タイトー）	7.23
10	S.C.I.（タイトー）	7.19

デラックス型・ビデオ（シットダウン、コックピット、アーケード型）

	機種名（メーカー名）	
1	ファイナルラップ　2（ナムコ）	9.05
2	スティール・タロンズ（アタリゲームズ）	9.03
3	ロードライアット（アタリゲームズ）	8.41
4	レースドライビング（アタリゲームズ）	8.23
5	ハードドライビング（アタリゲームズ）	7.76
6	B.O.T.S.S.（ジャレコ）	7.75
7	ギャラクシーフォース（セガ社）	7.71
8	シスコヒート（ジャレコ）	7.58
9	ラッドモビール（セガ社）	7.45
10	G－LOC（セガ社）	7.44

ベスト・ニュービデオ

	機種名（メーカー名）	
1	エキゾーストノート（セガ社）	9.00
2	レールチェイス（セガ社）	8.50

ベスト・ソフトウェア

	機種名（メーカー名）	評価
1	ストリートファイター　II（カプコン）	9.41
2	フェイタルフューリー〔餓狼伝説〕（SNKネオジオ）	8.44
3	リムロッキン・バスケットボール（ストラータ）	8.24
4	レッスルフェスト（テクノス）	7.91
5	フットボール・フレンジー（SNKネオジオ）	7.63
6	キング・オブ・ドラゴンズ（カプコン／ロムスター）	7.62
7	ロボアーミー（SNKネオジオ）	7.47
8	ライデン〔雷電〕（セイブ／ファブテック）	7.29
9	ハイインパクト（ウィリアムズ）	7.25
10	スーパーベースボール2020（SNKネオジオ）	7.09
11	ベンデッタ〔クライムファイターズ　2〕（コナミ）	7.00
12	クラッチヒッター（セガ社）	6.95
13	ファイナルファイト（カプコン）	6.94
14	VS.サイバーボール（アタリゲームズ）	6.94
15	センゴク〔戦国伝承〕（SNKネオジオ）	6.70
16	エイトマン（SNKネオジオ）	6.69
17	オフロード・トラックパック（レーランド）	6.66
18	バーニングファイト（SNKネオジオ）	6.63
19	キング・オブ・ザ・モンスターズ（SNKネオジオ）	6.60
20	アトミックパンク〔ボンバーマン〕（アイレム）	6.60

フリッパー

	機種名（メーカー名）	
1	ターミネーター　2（ウィリアムズ）	9.39
2	アダムズファミリー（ミッドウェー）	9.35
3	スタートレック（データイースト）	8.75
4	ザ・マシン（ウィリアムズ）	8.30
5	ハリケーン（ウィリアムズ）	8.24
6	サーフィン・サファリ（プリミア）	8.23
7	ファンハウス（ウィリアムズ）	8.17
8	バットマン（データイースト）	8.07
9	パーティーゾーン（ミッドウェー）	7.63
10	ギリガンズ・アイランド（ミッドウェー）	7.55

《本紙特約》　調査方法は本紙「ベストヒットゲームズ25」と同様だが、アップライト中心の米国市場なので分類など異なる点がある。日本語版にするに当たり機種名、開発メーカー名などの註を加えた。

ヨーロッパAM通信

ドイツIMA92 盛んな運動遊具

射幸遊技、AMゲーム機は低調

【本紙特約ヨーロッパ駐在通信員、マーチン・ディムジー】 昨年のドイツIMAで目立った、スポーツ競技的なゲームへの関心は、今年さらに一段と強くなった。このショーでは、プールテーブル、スヌーカー、ダーツ、テーブルサッカー、その他新しいタイプのスポーツ競技が中心的な役割を演じた。

プールおよびスヌーカーテーブルの出展社数、それらをプロモートしているプロ選手の数は、これらの機器が現在どれほどブームになっているかを示している。またガーゼルマングループが、メルクール・スポーツ&シュピーゲル社を通じて、これらの競技のプロモーションを開始したことから、これらのスポーツ競技がどれほど流行していることかさらに明白になっている。

この種の製品にこれほど多くの努力が注がれるのは、ドイツのオペレーターが過去数年にわたって（ギャンブル遊技の）ペイアウトマシンによる売上げが下落している状況を見てきたからかも知れない。メーター設置を含む、ギャンブル機に関する新しい指導要綱の導入が発表された。

他の多くの国々と同様に、若い人びとが集まる遊技場にギャンブル機を設置することについての問題もある。こうした事情から、スポーツ競技的なゲームなど、ギャンブルではない、アミューズメント・オンリーのタイプに関心が向けられるようになった。

ATEより早く

ドイツのIMA92は一月二十二―二十五日、フランクフルトのメッセゲレンデで、二万三千五百平方㍍を使って開催され、出展者数と来場者数（前年比八%増の二万三千人）は記録的となった。

出展社は二十ヵ国から二百十二社。国別ではドイツのほか、イタリア、オランダ、英国、スペイン、オーストリアの順に多かった。また（メーカーなど）三十六社がディストリビューターによって代理出展されていた。

東欧からの来場者は今年さらに多くなった。またIMAで併催されるカジノエキスポは、別の展示場――コングレスホールで開かれたが、そこはとくに東欧からの来場者が目立った。昨年カジノエキスポはホール5の二階の一部分を当てられていたが、今年は一般の遊技機、自動販売機の展示にホール5を全部使ってしまったのだ。

ドイツの壁かけ式ギャンブル機のメーカーが展示した最新機種は、「ポイントマシン」と呼ばれるもので、これは従来のギャンブル機とよく似ているが、プレイヤーは遊技の結果手にするポイントまたはクレジット数を現金や景品に交換してもらえず、ただ再ゲームするしかない、という遊技のことである。

TVゲーム機やフリッパーにも人気があるが、IMA92で初めて披露された新製品は少なかった。それでもフリッパーについては、ほとんどの大手メーカーが大々的に披露をしたことから、昨年のショーよりも力が込められていた。

IMAが今年、英国ATEIより先に開催されることにより、フランクフルトで新製品が数多く披露されるのではないかという期待がけっこう強かったが、そうはならなかった。

ドイツではスポーツゲームに最近関心が高まっていること、そしてギャンブル機市場が落ち着いていることにより、TVゲーム機は英国と比べドイツではそれほど大きな役割を演じていない。このため、メーカーはロンドンのショーまで新製品披露を延ばしたのではないだろうか。

右側上の写真はIMA92開会式で（左から）VDAIのガーゼルマン会長、フンケ政務次官、IMSのバルネッケ氏。下の写真はスポックの耳の形をした「スタートレック」用ヘッドホン

基板タイプTV

ドイツでは、これまで主流を占めてきた、大型の高価なTVゲーム機から人気が遠ざかりつつある。より大型で高価なTVゲーム機の需要が大きかったため軽視されてきた、標準的なTVゲーム機への回帰がすでに始まっている。

市場には現在たくさんの大型機が出回っているが、この種のTVゲーム機を設置できるロケーションは限られている。大型機の三ないし四分の一の価格で手に入る標準的なTVゲーム機に需要が高まっており、多くの会社がこの傾向に合わせて販売をめざしているとされている。

ホール5の一階には、ガーゼルマングループ、NSMローエングループ、バリーウルフ社、そしてノバ社など大手の会社が出展していた。

二階はAMゲーム機、ギャンブル遊技、自動販売機、そしてスペアパーツ、付属機具のスーパーマーケットだった。ここには、ダーツ機、セキュリティシステム、トロフィー、安全装置、空調セット、コンピューターシステム、硬貨処理装置、ギフト、カプセル、電飾、プールテーブルの付属品、クリーニング器具、両替機などさまざまな製品も展示された。

作りもののパームツリーを売っている出展社もいれば、たばこや食品、飲料、ナッツ、キャンデー、コンドームなどいろいろな自動販売機も展示されている。こうした専門分野の出展以外に、一般の販売会社もいくつか出展していた。

コナミ新ゲーム

ダーツの世界チャンピオンだったエリック・ブリストーが、NSMローエン社の小間にいて、ソフトチップダーツをどうプレイすべきかをデモンストレーションしていた。

同社はスポーツタイプのゲームの販売、これらを使った競技会、プロモーションのアイデアにおいて先駆的である。

同社は一連のダーツ機、プールテーブル、テーブルサッカーのほか、ギャンブル機の最新機種、そしてもちろんNSMジュークボックス――とくに「フォーマーグランド」を展示した。

ノバ社は米国アタリゲームズ社、レーランド社、そしてセガ社、タイトーのTVゲーム機と、バリー（ミッドウェー社）「アダムス・ファミリー」、ウィリアムズ社「ハリケーン」を含むフリッパー、そしてノバ社の一連のフルーツマシンを出品した。

（コナミの欧州業務用子会社である）コナミ・コンチネンタル社は、最新作「アステリクス」を披露した。同社はこのゲームに関して世界的な販売権を持っている。「アステリクス」はコナミが欧州市場向けに開発した一―二人用のTVゲーム機で、マンガをベースにした戦闘ゲームである。

メルクール・スポーツ&シュピーゲル社は、ガーゼルマン社が手がけているプールテーブル、スヌーカー、ダーツ、ボウリング、バックギャモン、シャッフルボードなどのスポーツ性のあるゲーム器具をプロモートするための、ガーゼルマンの会社であり、このショーで大変目立っていた。

同社の方法は、ライバルのローエン・スポーツ社と大いに異なり、ロケーションにプロモーションや競技会を持ち込み、オペレーターとロケ・オーナーに大きな利益をもたらしている、とかれらは言っている。

ガーゼルマン社

英国のアソシエーテッド・レジャー（AL）セールズ社は、東欧各国の市場向けに特別に開発したAL社のフルーツマシンを展示した。同社はまた、ドイツおよびオーストリア市場向けの、欧州仕様および米国仕様のプールテーブルを出した。

オーストリアのファンワールド社は、一連のTVポーカー機、TVフルーツマシンを出品した。

同社はこうしたギャンブル機の製造、販売、オペレーションで成功しており、ソフトウェアも自社開発している。ドイツにおける同社の代理店はイングリッシュ・マーク・ダーツ社である。後者のピーター・マッケンナ氏は米国アラクニッド社のダーツ機の販売代理も行なっている。

IMA92で最大の小間を持ったガーゼルマングループには、ADPオートマテン社、ステラ社も含まれている。この大きな小間ではガーゼルマングループが製造、販売する数多くの製品が展示され、またステージが設けられてアトラクションが催された。

エレクトロ・モービルテクニック（EMT）社は一連のキディライドをかなり広範囲に出品した。同社は二十年以上の実績を持つ世界的なキディライド・メーカーのひとつである。

バリー・ウルフ社は、TVゲーム機、スポーツゲーム機、CDジュークボックス、フリッパーを含む実にさまざまな製品を出品した。データイーストUSA社のフリッパー「スタートレック」は、スポックスタイルのヘッドホン付きで披露され、

左側上の写真はコナミの新ゲーム「アステリクス」と欧州子会社のビーラム氏（左）とダン氏。

下は（左から）アタリゲームズ社のマイク・ニーブン氏、ノバ社のウドニッケル氏

ショー期間中は競技にも使用された。またフリッパー「バットマン」も、キャラクターつきで出品された。

ワーリッツアー社は、人気の高い「ニューヨーク・ニューヨーク」などのジュークボックスと、同社のもうひとつの分野として有名な自動販売機を展示した。

カジノエキスポ

IMAの「カジノエキスポ」では、フルーツマシンより賭博性の強い機種が展示された。

まずドイツのバリー・ゲーミング・インターナショナル社の小間では、セガ社の競馬ゲーム機「ワールドダービー」に大きな関心が寄せられた。同社は、米国ラスベガスのバリー・ゲーミング社の代理店で、欧州におけるバリー社カジノ用機器の販売権を持っている。

オーストリアのノボマチック社は、TVポーカー、TVルーレット、フルーツマシンのメーカーであり、世界中のカジノでオペレートをしている。

同社の小間にはこれらの製品のほか、ジョン・ハクスレー社のルーレット台、カードテーブルなども展示された。

アイルランドのキンブル社はアップライトおよび卓上型のTVカードゲーム。TVフルーツマシンを出品した。同社はヨーロッパ各国で製品を販売しており、各国の事情に合わせてそれぞれうまく展開していることで知られている。

TVチューニング社は同社のフルーツマシン「カジノ・セブン」を、スピードおよびペイアウト率変更装置付きでプロモートした。同社はメカ式および電子式のメーター方式と、より簡単な交換方式を強調していた。また「カジノポーカー」、「ベガス・ポーカー」も出品した。

ATEI、ブラックプール、LIW、ALプレビューに続く

初のユーロRAG 焦点定まらぬ展示

英国のショーマンギルドが後援

乗物機（R）、AM機（A）、遊技機（G）を対象とする英国で初めての展示会、「ユーロRAG」が一月十七―十九日、ブライトン市のメトロポールホテルの展示場で開催された。このショーはマイケル・シェフラス氏の会社、ファースト・アドミストレーション社が主催し、英国のショーマンギルド（興行師組合）が後援した。

ショーには八十五社が出展、来場者も二千五百人となり、主催者はこの初めての試みが成功したことを喜んでいる。すでに来年のショー会場も予約、開催について検討を開始した。

ブライトンは、航空機でガトビック空港に来る人やブライトン駅に鉄道で来る人には便利のいいところであるが、英国内北部やスコットランドから来るには多少不便だ。

娯楽施設の数が目安になるとしたら、この海岸沿いの町は業界にマッチしている。駅からメトロポールホテルまで歩いて見かけたのは、カジノ二軒、遊技場四軒、そして多数のみやげもの屋だった。大規模な展示会場ではなく、ホテルで開かれたのも良かった。こういうホテルで小じんまりとするほうがいい、という人もいるからだ。

曖昧な出品範囲

しかし、このショーは初めて開かれることからどんなものかはっきりしないため、困難を伴っていた。もともとこのショーは、ショーマンの展示会として専門の業者の出展を中心に企画され、これに伝統的な遊技場、遊園地などのロケーション用の機具の展示が加わった。このためかなり幅広い展示内容となってしまった。

出展者も来場者も、満足した者もおればそうでない者もいた。このショーを改善するには、出展者と来場者が共通の利益を見出せるよう運営されねばならないだろう。ショーマン用品の大手業者が出展していたのに、案内板しか展示していないことから、失望した来場者もいた。なにも展示しない出展者もいたのだ。

このショーは、本来対象としなかった、ショーマン以外の人を引き寄せた。つまりATEIの前なので、なにか新しいTVゲーム機やフリッパーなどが展示されるのではないかという期待から来たのである。会場で注文をとった出展社もいたが、ほとんどの出展社はATEIへつなげればいいと感じていた。

このショーで展示されたものはTVゲーム、フリッパー、ジューク、プールテーブル、フルーツマシン、プライズ、スペアパーツ、コインメカニズム、プッシャー、クレーン、トレーラー、電飾板、キディライド、空気膜遊具などなど。衣裳や靴を売るコーナーや、ショーマンの組合出展もあった。

右の写真はユーロRAGのエレクトロコイン社の小間で、ハンス・ビーラム氏とSNKの「NEO・GEO」

景品用のぬいぐるみを出品したPMS社の小間で、同社のトレーシー・コールさん

米国ブロムリー社「ゴーストタウン」を出品したブレント・ウォーカー・レジャー社のマイケル・グリーン氏

TV機新ゲーム

デイスレジャー社はスチュアート・キーン社のノベリティゲーム「ピック・ア・クラウン」に関し、欧州での独占的販売権を得たと発表した。同社はまた、KWシステム社製品販売を更新したこと、BWB社と取引きを開始したことも明らかにした。

デイスレジャー社はコナミの新ゲーム「エックスメン」の販売に参加しており、ウィリアムズ社のボウリングゲーム「ストライクマスター」の販促もした。フリッパー「アダムス・ファミリー」も新しいが、ATEIでもっと新製品を展示する。

エレクトロコイン社は「フェイタルフューリー」（餓狼伝説）などSNKの「NEO・GEO」ゲームを「デュエット」キャビネットで展示した。

同社ではまた、ジャレコ「BOTSS」、タイトー「メタルブラック」、アイレム「リーサルサンダー」（サンダーブラスター）を出品。一―四人用ゲームが増えていることから、同社の四人用キャビネット「フォーチュン4」に大変人気があるとのことだ。

ブレント・ウォーカー・レジャー社は、米国ブロムリー社のガンゲーム機「ゴーストタウン」を大々的に展示したほか、米国任天堂「ニンテンドー・スーパーシステム」に力を入れ、ナムコ「スターブレード」、セガ社「エキゾーストノート」、写真館「ピープル・ポストカード」、アタリ「スティールタロンズ」と「フーショット・ジョニーロック」、そしてレーザーガンゲーム機「クラックショット」を出品した。

KWシステム社は、スキル付き六人用「フラミンゴ」を含む、一連のプッシャーなど展示した。

同社のプッシャー「スターバースト」、ノベリティゲーム「ビッグレーシング」は日本で大変人気があるとのこと。

左側上の写真は「ピック・ア・クラウン」とデイスレジャー社の（左から）ケネディ氏とボブ・デイス社長。下はDMD社のフルーツマシンと（左から）ディーミング氏、モロゾーリ氏

人間ジャイロも

アトム・コンピューターズ社はデータ回復付きセキュリティ装置「セキュリティ90」を披露した。これは遊技場でオペレーターがデータを集計したり、故障や電気的なトラブルなど機械側の障害を知るのに役立つ。三百台までサポートでき、現金やトークンの出入り、ペイアウト率も遊技機ごとにプリントアウトする。

このシステムの大きな特徴は、コンピューターとの接続が一本で済むということだ。

PMS社はギフトやソフト玩具の輸入、製造、販売を手がけており、一連の時計やソフト玩具に最近人気が集まっている。

ファースト社は、ファーストフード用の機器を展示した。これらがあるとどこでも商売ができる。同社の最新技術がチェーンストアで採用され、成功したそうだ。

プレジャー&レジャー!・インフレイティブル社は新作「ティーポット・コテッジ」を披露し、その関連会社であるS&Wアミューズメント社は一連の乗物機、遊園施設を展示した。

人間ジャイロスコープ、「スペースボール」を出品したのはアラン・プライス社だ。これは宇宙飛行士の訓練用シミュレーターに使われているのと同じ技術で作られた。この見るからに魅力的な製品はバーミンガムで作られ、リクレーションと遊びを満足させている。

フィリップ・シェフラス・スペアズ（PSS）社は、デイスレジャー社の小間内で、一連のスペアパーツなど展示した。PSS社はデイスレジャー社の扱う完成品用のスペアパーツを加え、またコインコントロール社製品の販売代理店となっている。ATEIでは新製品の操作盤を披露するほか、TVゲーム機用モニターをプロモートするとのこと。

(Martin Dempsey)

話題のマシン

ナムコの「スティールガンナー 2」
生体兵器を撃破
システムII「コズモギャング・ザ・ビデオ」も

アップライト型TVガンゲーム機「スティールガンナー2」が三月九日、またTVシューティングゲーム機「コズモギャング・ザ・ビデオ」が三月十八日、いずれも㈱ナムコ（本社東京、真鍋正社長）から発売となる。

「スティールガンナー2」は世界征服をたくらむ悪の組織〝バンガード〟を次々とやっつけていくもので、「スティールガンナー」の第二弾。二人同時プレイ、途中参加も可能。プレイヤーは備え付けの銃を構えトリガーを引いて連射（弾数無制限）しながら、先端のミサイルボタン（弾数に制限がある）も使う。銃は発射時に振動する。

ゲーム内容および画像が前作よりグレードアップされ、場面設定も地下坑道や水上、SC内など多彩になった。敵は奇怪な生体兵器〝バイオアーミー〟が中心で、キャラクターも大きく描かれ迫力を増した。時々現れる一般の人間を撃つとライフが減り、無事に通過させると増える。全部で六ステージ構成。29インチブラウン管使用。定価百八万円。改造用ROMキットOP価格十三万八千円。

「コズモギャング・ザ・ビデオ」は〝システムII〟第十三弾。同社アーケードゲーム機のキャラクターを使用したコミカルな敵が画面上部から襲ってくるのを次々と撃破していくという「ギャラクシアン」タイプのゲーム。縦の固定画面で左右への二方向レバーと一つのボタンを操作する。二人同時プレイも可能。

二人同時プレイの場合のみ使えるアイテムがあり、互いの戦闘機の位置をチェンジしたり、相手戦闘機に弾を撃ち込むと強力なさく裂弾が出たりする。このほか竜巻やシールドなど数種のパワーアップアイテムがある。またアーケードゲームのビデオ版とも言えるチャレンジステージもある。持ち機数が全部なくなるとゲーム終了。同システム用ROMキット販売でOP価格七万八千円。

スティールガンナー 2

コズモギャング・ザ・ビデオ

〝ネオジオMVS〟ソフト
〝護衛球〟で攻撃
SNK「ラストリゾート」

〝ネオジオMVS〟ソフト「ラストリゾート」が、㈱エス・エヌ・ケイ（SNK、本社大阪、川崎英吉社長）から三月二十三日発売となる。

これは宇宙植民地のメインコンピューターがウイルスによって意志を持ち、人々を機械生命体に変えていくのを阻止するという設定の横スクロールシューティングゲーム。八方向レバーと二つのボタンを使用。二人同時プレイ、途中参加も可能。

五ステージ構成だが、ゲームは二周し十ステージでエンディングとなる。

オプション武器として、自機の周囲を回転あるいは固定させて攻撃したり、飛ばして敵を破壊できる護衛の球「ユニット」に特徴がある。このほかショット、レーザー、ホーミングミサイル、対地ミサイルなどがあり、それぞれ段階的パワーアップも可能。背景画像のグラフィックが鮮明できめ細かい。持ち機数がゼロになるとゲーム終了。継続プレイも可能。カセット定価三万六千円。

ラストリゾート

〝マリオ〟が万歳
タスコ「フアフアスーパーマリオ」

タスコ㈱（本社東京、上原義和社長）からエアーアクション遊具の同社〝フアフアシリーズ〟の新作として「フアフアスーパーマリオ」が、二月上旬発売となった。

これは任天堂の家庭用TVゲームの人気キャラクター〝スーパーマリオ〟を、遊園施設に使用する許諾を得たもの。〝スーパーマリオ〟が両手を上げて万歳したデザインで赤い帽子とシャツ、青いつなぎルックを着ており、左手の親指にはキノコの傘が付いている。

全体の高さは七メートル、幅六・五メートル、奥行五・三メートル。内部に二十人が入って跳びはねて遊べる。定価三百四十万円。

フアフアスーパーマリオ

クマとキャンプ
ホープ「ちびっこキャンピングカー」

キャンプに行くためのワゴン車をテーマとした定置型乗物機「ちびっこキャンピングカー」が、㈱ホープ（本社工場川崎市、小野定良社長）から十一月以降発売となっている。

これはクマのキャラクターを配したキャンピングカーで、ハンドルを回すと絵が回る遊びや流れる音声を変えるボタン、電子レンジ遊びなどもできる。メロディーも流れる。本体サイズは幅九七センチ、長さ一七五センチ、高さ一五一センチ。四人乗りで定価九十四万円。

ちびっこキャンピングカー

話題のマシン

TV格闘アクションゲーム
探偵が悪を倒す
ジャレコから「64番街」基板

TV格闘ゲーム機「64番街」が、㈱ジャレコ（本社東京、金沢義秋社長）から三月中旬発売となる。

これは〝64番街〟に探偵事務所を開いている探偵と助手が、依頼を受けて悪者たちを倒していくという設定。画面はプレイヤーの動きに応じて横スクロール。登場キャラクターが大きく、自動的に連続技が出ることなどが特徴。八方向レバーと二つのボタン（攻撃、ジャンプ）を操作する。二人同時プレイ、途中参加も可能。全部で六ステージ構成になっている。

画面に奥行きがあり、敵と同列に並ばないと倒すことができない。レバーとボタンの組合わせで後ろへの攻撃、必殺技、敵をつかんで奥へ投げる技、さらに二人同時プレイの場合は協力しての必殺技などを駆使。また敵に接近すると自動的に投げの体勢に入る。アイテムでスパナなどの武器も手に入る。ゲームはライフ制（敵と味方のものを表示）。基板販売のみでOP価格十四万八千円。

64番街

システム32「アラビアンファイト」
アニメアクション
セガ社、クレーン機UFOシリーズ2種も

TVアクションゲーム機「アラビアンファイト」が、㈱セガ・エンタープライゼス（本社東京、中山隼雄社長）から三月下旬発売となる。また同社クレーン機「UFOセガソニック」と「UFOサーカスランド」が二月上旬発売となった。

「アラビアンファイト」は同社〝システム32〟第五弾となるもの。魔王にさらわれた姫を助けに行くというストーリーで、アニメタッチの画像になっているファンタジックアクション。アラビアの海や砂漠、城の中など全部で七ステージ構成、八方向レバーと二つのボタン（攻撃とジャンプ）を操作する。

プレイヤーは四人の戦士の中から一人を選択。四人まで同時プレイ（途中参加も）可能となっている。攻撃はパンチのほか、アイテムにより不思議な魔法（四人それぞれ異なる）を場面に応じて効果的に使う。32ビットCPUの機能を生かし、魔法を使う時や敵キャラクターが出現した場面などに拡大・縮小機能を採用して変化に富んだ展開となっている。ゲームはライフ制。システム基板販売で価格未定。

アラビアンファイト

クレーン機二機種はいずれも一人用で、同社「UFOキャッチャー」の新バージョンとなっており、ぬいぐるみ景品を取れなかった場合にはミニカプセル景品を払い出すという機構を付加したもの（「UFOキャッチャーミニ」にはオプション機能として取り付けが可能）。

「UFOセガソニック」は同社キャラクター〝セガソニック・ザ・ヘッジホッグ〟をあしらったデザインで、景品取り出し口やボディー部分に同キャラクターとともに動物のイラストなどが描かれている。

「UFOサーカスランド」は動物のサーカス団をテーマに、ライオンやゾウなどのイラストをあしらってある。

いずれも仕様は同じで、幅八八センチ、奥行八六センチ、高さ一九一センチ、重量は一七〇キログラム。消費電力一三〇ワット。両機とも定価七十八万円。

UFOセガソニック　　UFOサーカスランド

コンビニの遊び
真砂の乗物「キッズマート」

定置型乗物機「キッズマート」が、真砂工業㈱（本社東京、真砂幸男社長）から十一月以降発売となっている。

同機はコンビニエンスストアをテーマとしたもので、子どもも三人が乗って店員となり、外にいる親とお店屋さんごっこをするという設定。

内部にクマの店長も配置。レジスターや簡単なデジタル表示の計算機などで遊ぶことができる。外部にショーケースがあり、多くの果物や野菜が並んだディスプレイとなっている。動きはローリングとピッチング。メロディー、音声も流れる。作動時間九十秒（切替え可能）。幅一六八センチ、奥行九四センチ、高さ一七五センチ。定価九十万円。

キッズマート

シマウマと恐竜
トーゴ〝メロディーペットミニ〟

㈱トーゴ（本社東京、山田數夫社長）から、同社〝メロディペット・ミニ〟シリーズとして「シマウマ」と「恐竜」が十一月以降発売となっている。

これはぬいぐるみの歩行式バッテリーカーで、いずれも〝首長動物シリーズ〟として開発。歩行速度毎分十五メートル。いずれも幅〇・六メートル、長さと高さとも一・三五メートル、二人乗りで定価八十六万円。

シマウマ　　恐竜

まるちかめらあいず MULTI CAMERA EYES No.173

山川萬里

早春の朝 〈1〉

こっそり同世代の男の
うしろにまわって
何を発見しただろう
親がいて子どもがいて
先輩がいて後輩がいて
どこでも疲労は似たよう
な物語を歩いている
こういう世界のうしろに
まわって
気のきいたジョークを二
つ、三つ
それでだれにいばってだ
れの機嫌をとったことに
なるのか
友人たちはみんな早起き
して
朝の散歩をたのしんでい
る
角がとれて挨拶のタイミ
ングをはずさない
あいつもこいつもそうな
って
いる
体にはとくに気をつけて
みんなに挨拶をして
多摩川の土手まで出よう
として途中でひきかえし
た
はやく、ここまでを書い
てしまいたかったからだ
世界は動いているが
きみはとまった
きみは動いているが
世界はとまった
ぼくは病気で
「一生懸命書けば書いた
ことがほんとうになる」
気がする
だれかがぼくのうしろに
まわって
ため息をついたその夜も
「ぼくはいつでもぐっす
り眠るのだ」と書いてぐ
っすり眠った

福間健二『行儀のわるいミス・ブラウン』のなかの――その人を見ないようにして――の〈11〉である。

世情はまさに混沌として暗く冷めたいけれど、自然は回る。日、一日と日ざしがのびて日がながくなってきた。

水はぬるみ、じっと静かに潜んでいた魚も動きだす。

矢飛が拙宅に泊りがけでやってきたので鎌先に連絡をとり、久しぶりに三人で会うことになった。

鎌先の都合をきいたら朝十時でどうかという。場所は神田の喫茶店ショパンになった。いつもショパンの曲が流れているからショパンでは芸がないのだが、実際にそうなのだから仕方がない。

入口は狭いけれど奥は一寸広い。入口から数段下へ下るようなアプローチの店で濃いめの珈琲の味も、いつ行っても変らない。

矢飛はショパンに行きたくないと言う。きけば今年から本を買わないことにしたので、神田の方へは足をむけたくないとのことだ。まあそう極端なことを言わなくてもいいのではないかと、なだめすかして、ショパンへ行くことにする。

鎌先のほうが先に来ていた。矢飛と一緒に店に行ったら、入口のとっかかりの席に鎌先が座っていて、やあと片手をあげて挨拶をする。顔色がよく元気が良い。結構なことである。

山川　いやに元気そうだね。

鎌先　うん、やはりそう見えるかね。生活をすっかりかえてしまったからね。

矢飛　どうかえたんだ。

鎌先　よる年波にはかてないと断念して、自然の摂理に従順に早寝早起きをするようにしたのさ。

山川　かわればかわるもんだね。深夜にならないとエンジンがかからなかった人だったのにね。

鎌先　もう無理がきかないと諦めて、無駄な抵抗はせずに、お陽さまが沈むと出来るだけ早く眠るようにして、お陽さまが昇る前にはさっさと起きるようにしてるんだ。

矢飛　見習いたいような気分になるね。

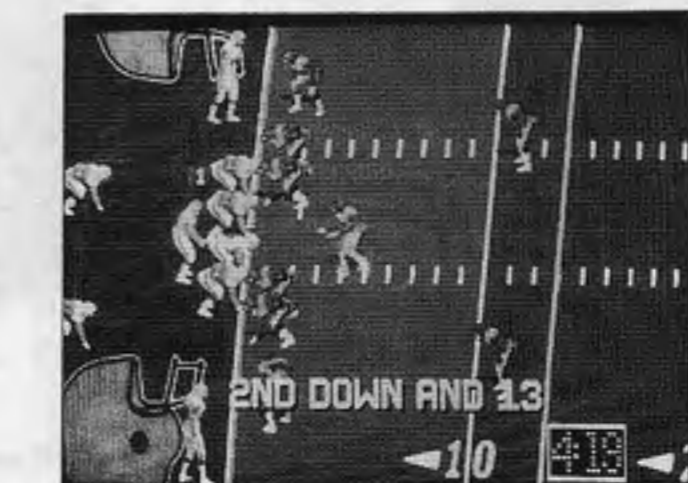
鎌先　そりゃあ見習ったほうがいいよ。快食快眠快便、いうことなしさ。

山川　なにか宗教じみた感じさえするぜ。

鎌先　またまた、すぐ茶茶をいれるのだから。

矢飛　顔色だけはたしかによくなったね。十歳とは言わないけれど、四、五歳は若がえった感じがするよ。

鎌先　たしかに調子はよくなったね。今日でも、ここに来るまでに原稿十枚書いてきてるもんね。

山川　ほう、本当かね。信じられないな。

鎌先　本当さ。そんなことで嘘をついても何にもならないだろう。毎日睡眠時間を規則正しく、たっぷりと八時間とっていると疲れ知らずでね。今でもこの店でずっと流れているショパンの曲が細胞のすみずみにまで滲みわたっていってるような気分で感覚も冴えているよう感じがするもんね。

山川　ショパンといえばこの店だけは昨年も一年中ショパンの曲だけしか流していなかったけど、ここ以外のところはどこへ行っても、すべてモーツアルトだったね。

矢飛　酷かったねあれは。

鎌先　モーツアルト没後二百年のモーツアルト・イヤーとかいってさ。

山川　クラシックで言えば、ヴィバルディの没後二百五十年、ドボルジャックの生誕百五十年、プロコフィエフの生誕百年などもあるんだがね。ああ、プロコフィエフは、あの有名なキン婆さんとかギン婆さんとおない年なんだな。

鎌先　山川はすぐちゃかしてしまうからね。

矢飛　ヴィヴァルディの四季などは年がら年中、日本中どこへ行ってもきかされているような気がしていたけど、なぜ、モーツアルトだけがあれだけ騒がれたんだろうね。

山川　やはり四季一曲だけではなくて、モーツアルトの場合よく知られている曲の数が非常に多いのと、曲だけではなくて神童、天才、若死にとごく大雑把なものにせよ、その人についても一応知られているのがつよいんだろうな。映画の「アマデウス」もよくあたったしさ。

矢飛　それにしても大旋風をまきおこしてしまったね。

山川　モーツアルトがすべてつよいという訳でもないよ。今おもいだしたが例外もあるんだ。ショパンがモーツアルトにかったという例外。

鎌先　？

山川　実はね、この先の山の上ホテルの近くにモーツアルトというごく瀟洒な喫茶店があって、ケーキなんかけっこういいものを出していたのに、気がついたら潰れてしまっているんだよ。このショパンはモーツアルトよりもずっと前に出来て、モーツアルトが失くなってからもまだずっと続いているのにさ。

鎌先　またまた。

山川　これは本当の話なのさ。ねえマスターそうでしょう。

MARCH 15

Game Machine's Best Hit Games 25

■テーブル型ＴＶゲーム機 (TABLE VIDEOS)

今回	前回	機種名（メーカー名） MODEL (MANUFACTURER)	評価 (RATING)
❶	–	ウルフファング（データイースト／ナムコ） Rohga [Wolf Fang] (Data East)	7.88
❷	3	ストリートファイター　II（カプコン） Street Fighter II (Capcom)	7.29
3	1	ナイツ・オブ・ザ・ラウンド（カプコン） Knights of The Round (Capcom)	7.22
❹	–	フットボールフレンジー（ＳＮＫネオジオ） Football Frenzy (SNK)	7.13
❺	7	餓狼伝説（ＳＮＫネオジオ） Fatal Fury (SNK)	7.10
6	2	クイズＴＶ合衆国Q& Q（中日本リース） Quiz TV Variety Show* (Dynax)	6.77
❼	12	上海　II（サン電子） Shanghai II (Sun Electronics)	6.58
8	4	クイズ廊下に立ってなさい！（セガ社） Quiz-Stand Up Outside!* (Sega)	6.50
9	5	キャプテンコマンドー（カプコン） Captain Commando (Capcom)	6.21
❿	11	スーパーバレー '91（ビデオシステム） Power Spikes (Video System)	6.08
11	10	ハットトリックヒーロー（タイトー） Hat Trick Hero [Football Champ] (Taito)	5.94
12	6	タンクフォース（ナムコ） Tank Force (Namco)	5.93
13	9	ボンバーマン（アイレム） Atomic Punk (Irem)	5.85
14	8	Ｆ１グランプリ（ビデオシステム） F1 Grandprix (Video System)	5.83
15	15	スーパーワールドスタジアム（ナムコ） Super World Stadium (Namco)	5.65
16	13	ＷＷＦレッスルフェスト（テクノス） WWF Wrestle Fest (Technos)	5.60
17	17	雷電（セイブ／テクモ） Raiden (Seibu)	5.59
⓲	–	シュトラール（ＵＰＬ／タイトー） Strahl (UPL)	5.55
⓳	23	テトリス（セガ社） Tetris (Sega)	5.44
20	16	タンブルポップ（データイースト／ナムコ） Tumble Pop (Data East)	5.41
㉑	27	クイズクエスト（タイトー） Quiz Quest* (Taito)	5.38
㉒	24	ブロックブロック（カプコン） Block Block (Capcom)	5.36
23	22	コラムス　II（セガ社） Columns II (Sega)	5.33
24	20	コラムス（セガ社） Columns (Sega)	5.31
25	21	サンダードラゴン（ＮＭＫ／テクモ） Thunder Dragon (NMK)	5.29

* The Traditional Japanese Games or Japanese Quiz Game, etc

評価 (RATING)　調査ロケーションの設置機種を売上げと人気度から見たランク付けで、各オペレーターの判断によるデータを集計、その平均値を示したもの。数字の意味は10：これ以上ない爆発的な人気と売上げ、9：すばらしい人気と売上げ、8：大変いい人気と売上げ、7：いい人気と売上げ、6：まあいい人気と売上げ、5：平均的なもの、4：平均以下(以下省略)

■アップライト、コックピット型ＴＶゲーム機 (UPRIGHT / COCKPIT VIDEOS)

今回	前回	機種名（メーカー名） MODEL (MANUFACTURER)	評価 (RATING)
1	1	ターミネーター　2（ミッドウェー／タイトー） Terminator 2 (Midway)	8.42
❷	4	ドライバーズアイ（ナムコ） Driver's Eye (Namco)	8.40
❸	–	スティールタロンズ（アタリゲームズ／セガ社） Steel Talons (Atari/Sega)	8.29
4	2	Ｆ１エキゾースノート（セガ社） F1 Exhaust Note (Sega)	8.09
5	5	パワーホイールズ（タイトー） Double Axle [Power Wheels] (Taito)	7.83
6	3	ファイナルラップ　2（デラックス）（ナムコ） Final Lap 2 (Deluxe) (Namco)	7.67
7	6	レールチェイス（セガ社） Rail Chase (Sega)	7.50
❽	10	キャプテンコマンドー（カプコン） Captain Commando (Capcom)	7.23
❾	12	ファイナルラップ　2（スタンダード）（ナムコ） Final Lap 2 (Standard) (Namco)	6.94
10	9	スターブレード（ナムコ） Starblade (Namco)	6.84
11	8	ラッドラリー（セガ社） Rad Rally (Sega)	6.80
12	7	ソルバルウ（ナムコ） Solvalou (Namco)	6.64
13	11	スーパーモナコＧＰツイン（セガ社） Super Monaco GP Twin (Sega)	6.50
⓮	17	ラッドモビール（デラックス）（セガ社） Rad Mobile (Deluxe) (Sega)	6.38
15	13	スティールガンナー（ナムコ） Steel Gunner (Namco)	6.17

■麻雀ＴＶゲーム機 (MAHJONG VIDEOS)

今回	前回	機種名（メーカー名） MODEL (MANUFACTURER)	評価 (RATING)
1	1	アイドル麻雀ファイナルロマンス（ビデオシステム） Final Romance* (Video System)	5.50
2	2	グッとＥ雀（セイブ／テクモ） Mahjong More Lucky* (Seibu/Tecmo)	5.23
❸	5	熱血麻雀宣言！（ビデオシステム） Mahjong After 5* (Video System)	4.93
4	3	クイズ麻雀！早くヤッてよ（日本物産） Quiz Mahjong* (Nichibutsu)	4.89
❺	8	麻雀ファンクラブ（ビデオシステム） Mahjong Groupie* (Video System)	4.71

■フリッパー (FLIPPERS)

今回	前回	機種名（メーカー名） MODEL (MANUFACTURER)	評価 (RATING)
❶	2	ターミネーター　2（ウィリアムズ） Terminator 2 (Williams)	7.60
❷	4	ギリガンズ・アイランド（ミッドウェー） Gilligan's Island (Midway)	7.05
3	3	バットマン（データイースト） Batman (Data East)	6.25
❹	5	ザ・マシン（ウィリアムズ） The Machine (Williams)	6.20
5	1	スタートレック（データイースト） Star Trek (Data East)	6.02

Overseas Readers Column

Sega Amusement Taiwan Established For Operation

Sega Enterprises, Ltd., Tokyo, has recently established an arcade operating company in Taiwan and set up arcade operations within department stores. This represents Sega's first move in setting up arcade operation bases in Southeast Asia. According to an announcement on February 3 by Sega, the new company "Sega Amusement Taiwan, Ltd.", Taipei, is capitalized at 3 million NT (about 150 million yen) and was established within February.

Sega Enterprises has invested 71% of capital in Sega Amusement Taiwan, EFA Corp., a Taiwanese manufacturer, 15%, and Zahere International Co. Ltd., Taipei, an operator, 14%, respectively. It was also decided that Tokuzo Komai, vice president of Sega Enterprises, will serve as president of the new company.

Meanwhile, in December 1991, Far East Department Store, which is developing the largest chain in Taiwan, opened a new store Chia-Ya City. On February 1, a new 560 m² arcade "Sega World" opened on the 6th floor and is being operated by Sega Amusement Taiwan. The new company has invested about 120 million yen in the location expecting operation income of about 150 million yen.

As well as exporting coin-op games to the different parts of the world, including Taiwan, Sega is also expanding its arcade operation business. Last year alone, Sega opened 160 new locations in Japan. In order to utilise its extensive knowhow, Sega intends to extend this operation network overseas.

According to Sega, Taiwn's domestic economy has been expanding for the last few years so that the coin-op amusement game market is expected to remain stable. The largest department store chain is also expanding. In view of these circumstances, Sega has decided to advance into Taiwan and intends to open 2 or 3 locations annually.

Seoul Police Nabs Copiers

On February 8, the Seoul Metropolitan Police Department, Korea, arrested 13 operators on the charge of operating counterfeit PC boards of Capcom's video games "Final Fight", "Street Fighter II" and "Captain Commando". A tradester was also arrested on charges of manufacturing and selling about 100 counterfeit PC boards of "Street Fighter II" and other games, thereby violating the copyright law.

Prior to this, on January 11, on the same suspicion above, the police arrested a tradester in Seoul on the charge that he manufactured and sold counterfeit PC boards of "Captain Commando". This event was reported in Korean newspapers.

Commenting on these legal procedures, Capcom's spokesman said that the company had previously lodged a complaint. Given the large number of counterfeit PC boards, the arrest of those involved in their manufacture, sales and operation is expected to continue.

Incidentally, on February 8, the Seoul Police Board arrested 14 other operators, because they were operating video games of a gambling or indecent nature, e.g. incorporating nudity, which are illegal anyway in Korea. Therefore, including the 13 operators charged with using counterfeit PC boards, 27 operators in total were arrested. The matter was widely reported in the Korean press.

Oriental Land Cancels Second Theme Park

On January 11, Mitsuaki Mori, 68, president of Oriental Land Co., Ltd., Chiba Pref., which is operating Tokyo Disneyland, died of a heart attack. As a result, it was decided that chairman Masatomo Takahashi, another representative, will also serve as president until the annual general meeting of stockholders to be held in June.

After graduating from the faculty of economics, Kyoto University, in 1946, Mori entered the Industrial Bank of Japan; in 1979 he became managing director of Oriental Land and served as president from 1988. Two big Oriental Land stockholders are Mitsui Real Estate Development Co. and Keisei Electric Railway Co., while one of its major banks is the Industrial Bank of Japan (IBJ). It is said that the IBJ arranged for Mori's employment by Oriental Land. The death of Mori represents a set-back to the plan for a new theme park to be added to Tokyo Disneyland.

According to a source, the second theme park scheme has been mainly promoted by the Industrial Bank of Japan group, including Mori. However, the major stockholders are said to have been less enthusiastic. As a result of talks last year between Michael Eisner, chairman of The Walt Disney Co., CA., and Mori, it was found that the plan to add a Disney MGM studio to Tokyo Disneyland will involve considerable difficulties. With the death of Mori, the major backer of the plan, Oriental Land decided to abandon the second theme park scheme and start afresh.

According to chairman-president Takahashi, "the current suspension is a natural consequence of the reply from the Disney side last August". Incidentally, Takahashi, 78, graduated from the faculty of law, University of Tokyo, in 1939, and entered Oriental Land in 1961 as managing director; from 1978 to 1988 he served as president, and has been chairman since 1988. Tokyo Disneyland, Urayasu, Chiba, opened in April 1983 and has continued to outstanding profits since then.

World's Fair To Remove Copier's Ad From EuroSlot

On December 20, Capcom Co., Ltd., Osaka, warned World's Fair about accepting Wah Yan's advertisement. The World's Fair Ltd., UK, answered by return fax that they did not know Wah Yan as a copier and the January issue of EuroSlot had been printed. Furthermore, JAMMA advised World's Fair to expel the copier's ad on January 27, and World's Fair agreed to remove such ad from it. Therefore, our report that Capcom warned World's Fair before the EuroSlot December issue is incorrect. We correct the error. However, as some points are still unclear, we will try to clarify them.

According to Capcom, it received its copy of the December issue, found the copier's ad and faxed the complaint to EuroSlot within a day or two. Capcom pointed out that the words "Special Supply" in the ad mean counterfeit boards offer, but World's Fair did not reply.

World's Fair tells us that they published the January issue on December 24, and that "Unless people tell us who the copiers are, no-one can expect us to know who should be excluded from our pages and who should not." Accordingly, they request Capcom and JAMMA to provide them with details of those companies known to supply copies.

It is unknown when the December issue of EuroSlot was published but copies reached Japanese subscribers around December 20. Copies of the January issue did not arrive until mid-February. Furthermore, Capcom say that, prior to their warning World's Fair never once checked with them regarding War Yan's advertisement offering a "Special Supply of Street Fighter II". Further explanation may be obtained from World's Fair in the future.

Editor: *Masumi Akagi*

Amusement Press, Inc.
18-2, Doyamacho, Kita-ku,
Osaka, 530 Japan
faxphone (81) 6-314-3821

キャッチ・ザ・ハート ——

TAITO

トキメキチャート

Yes No心理

YES、NOの解答で進行するチャート式心理判断ゲーム。途中ポイント的ゲームも判断の材料になる。2人プレイ可能。設置場所を選ばない小型設計。

●筐体仕様
サイズ：W550mm×D550mm×H1,500mm(照明付看板含む)/重量：60kg/消費電力：91W/最大消費電流：1.4A/電取番号：▽95-3488

(量産時は照明付看板付属)

プロレス超戦士(パワーエリート)。リングレイジ

4人同時プレイ可能のアクションゲーム。6つのキャラクターから選択し、相手をたたきのめすプロレスファン注目の一台。

●筐体仕様
サイズ：W865mm×D1,085mm×H1,900mm/重量：130kg/電取番号：▽95-3651

ギャラクティックストーム

宇宙を舞台に大暴れ！

拡大縮小機能をフルに使ったフロントビューシューティングゲーム。臨場感あふれる戦闘シーンが展開します。

●筐体仕様・ギャクティック
サイズ：W840mm×D1,790mm×H1,550mm/重量：128kg/消費電力：120W/電取番号：▽95-3651

ウォリアーブレード

勇者の旅路(たび)を再び歩め！

パワフル＆コンパクトの多画面筐体第4弾。モニター後傾マウントでより省スペース。新設計の"TAITO SOUND FORCE"の大迫力重低音。フルフロントメンテナンスを実現。

●筐体仕様
サイズ：W850mm×D1,140mm×H1,600mm/重量：124kg/消費電力：125W/最大消費電流：1.7A/電取番号：▽95-3231

アラビアンマジック

もうひとつは魔剣。

「アラビアンナイト」の不思議な魔法の世界で展開する、2人同時プレイ可能なアクションゲーム。32bit CPU採用でより美しいグラフィックを実現。

※筐体の外観、仕様、画面内容等は、改良の為、予告なく変更する場合がございますので ご了承下さい。

乗ったら最後の空間かっとびマシーン出現。

I.A.S.
INTERACTIVE ACTION SIMULATOR

最先端のテクノロジーが結集した、小型シュミレーションマシン。

期待のソフト第一弾は「ケーブスピーダー」

CAVE SPEEDER

①ビデオゲームとドッキングすれば、画面と合わせて可動可能な汎用マシーン
②ペアで乗れる2人用コックピット
③オペレーション不要の簡単操作、キャスター装備でセットアップも楽々。
④CG映像のド迫力と、うなるサウンド。

●筐体仕様
サイズ：W1,400mm×D2,100mm×H1,850mm(キャスター含む)以下/重量：750kg(内200kg コックピット)以下/設置スペース：W2,200mm×D2,900mm/定格電圧：1φ3P100V/消費電力：1.5kw/▽95-3399

花ざかり。人だかり。

タイトーはいつでも豊富なアイテムをお届けします。

シンプソンファミリー

THE SIMPSONS
TM & © 1991 Twentieth Century Fox Film Corporation All Rights Reserved.

商品番号／454014310
サイズ／16〜21cm　100個入り
価格 ¥30,000

オリジナル野生動物

© TAITO CORP. 1992

商品番号／454036210
サイズ／13〜20cm　100個入り
価格未定

タイトーヒーローズ

商品番号／454014110
サイズ／12.5〜15cm　100個入り
価格 ¥24,000

© TAITO CORP.

ともだちいっぱい

商品番号／450036710
サイズ／15cm　100個入り
価格未定

© NHK ソフトウェア
キャラクターデザイン：ヒダ オサム

※セット内容は予告なく変更する場合がございます。

文具一ト族

商品番号／453009610
サイズ／8×7×6cm　100個入り
価格 ¥29,800

© TAITO CORP.

チキチキマシン猛レース

なつかしの名コンビ？ ブラック魔王とケンケンがついに登場、大番狂わせの岩石オーブンも出た／ クレーンゲームもこれさえあればトップ独走//

© 1990 HANNA-BARBERA PRODUCTIONS, INC. Licensed by NIPPON COLUMBIA CO., LTD.

商品番号／454008510
サイズ／16〜21cm　100個入り
価格 ¥30,000

カプセルドラエモン

商品番号／451022310
サイズ／75φ カプセル　150個入り
価格 ¥29,800

© 藤子・小学館・テレビ朝日

株式会社タイトー　本社：〒102東京都千代田区平河町2-5-3　TEL.03-3222-4888 © TAITO CORP 1992.